

2027 年度 入学試験要項

総合型選抜

(文学部・経済学部・社会福祉学部・国際学部)

本学への入学を特に強く希望する志願者を対象に行う選抜です。

学科毎に出願資格・試験内容が異なり、各学科の特色を活かした入学者選抜方法で評価・判定します。

選抜は1次選考(書類)と2次試験(学力試験)により行います。1次選考のみ2学科まで併願が可能です。

高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの方のみならず、浪人生を含めて(上限あり)幅広く募集を行っています。

出願期間 2026年10月 1 日(木)～10月 7 日(水)16時

試験日 2026年10月31日(土)

下記2点の手続きを行うことで出願が完了します。

1. 「Web出願登録(入学検定料の支払いを含む)」
2. 「出願書類の郵送」*出願締切日消印有効

※ 1.のみでは、出願は受け付けられませんのでご注意ください。

この入学試験要項は、不測の事態により変更する場合があります。
変更が生じた場合は、本学受験生サイト「受験生Web」に掲載しますので、
出願前から入学試験日まで、最新情報を必ず確認してください。

▶ 受験生Web <https://entry.hokusei.ac.jp>



入学者受入れに関する3つの方針について

本学では、①入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)、②教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)、③卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に基づき、入学者選抜を行います。

各ポリシーの詳細は必ず以下のサイトで確認してください。

▶受験生Web <https://entry.hokusei.ac.jp/three-policies/>



個人情報の取扱いについて

本学では、出願および入学手続にあたって提出いただいた個人情報(住所、氏名、電話番号など個人を特定しうる情報、以下「個人情報」という)について、法令および本学の個人情報保護方針「学生の個人情報の保護に関する規程」に従って、適正な管理と利用、保護に努めています。

個人情報は、①入学試験実施(出願処理・試験実施)、②合格発表、③入学手続ならびに、これらに付随する業務を行うために利用します。これら事務手続きに際し、個人情報の取り扱い業務の一部を本学と契約する業者に委託することがあります。業者委託に際しては、契約等により個人情報の漏洩がないよう、適切な管理を実施します。提供いただいた個人情報は、業務委託先に開示する場合を除き、第三者へ開示・提供することはありません。また、個人が特定できないように統計処理した個人情報を、入学者選抜のための調査・研究の統計資料として利用いたします。

出身高等学校等への選考結果通知(入試結果)については、以下のとおり取り扱います。

〈出身高等学校等への選考結果通知 ※現役生のみ〉

出身高等学校等に入試結果の情報を通知することで、進路指導の参考資料として利用いただいております。

〔通知日と内容〕 合格発表日に入試結果一覧を送付し、5月以降に入試結果を通知します。

国による「高等教育の修学支援新制度」における授業料等減免を利用する予定の方へ

国による「高等教育の修学支援新制度」における支援対象となる方は、入学金および授業料等が減免となります(上限あり)。入学手続に必要な入学一時金(入学前教育費を含む)の費用は、入学手続締切日までに必ず納入いただく必要がありますが、所定の手続きを行うことで、入学後に前期授業料から減免します。詳細については以下のサイトで確認してください。

▶受験生Web 高等教育の修学支援新制度を利用予定の方へ

<https://entry.hokusei.ac.jp/scholarship/shugakushien/>



受験上および修学上の配慮が必要な方へ

下記に該当する方は、出願開始日より2か月前までに本学入試課へ電話連絡のうえ、必要な手続きを行ってください。

- 1 身体機能の障がいや疾病等により受験時や入学後の学修に際して特別な措置を必要とする者
 - 2 出願資格(外国の学校等の資格など)および出願資格を証明する書類等について疑問がある者
 - 3 本学において、個別の入学資格審査により出願を希望する者
- ※ 1 について、申請内容に基づき審査の上、必要に応じて面談を行い、障がいや疾病等の程度により試験場で対応可能な範囲での措置を講じますが、必ずしもすべての希望に対応できるとは限りません。また、[期限後の申し出については、受験上の配慮ができない場合があります。](#)
- ※ 申請後、本学が通知する配慮事項に関する審査結果を受け取った後に出願してください。ただし、出願期間の延長はできません。
- ※ 受験前に大きな病気や怪我により、受験上の特別な配慮が必要になった場合は、可能な限り速やかにお申し出ください。

～目 次～

0. 出願から入学手続きまでの流れ	p.3
1. 選抜の種類	p.4
1-1. 総合型選抜	p.4
募集人員・日程一覧・2次試験日・試験会場・選抜方法	p.4
＜学修計画書＞	p.5
＜事前課題に関する書類＞	p.6
2. 出願の流れ	p.9
2-1. 出願資格・出願資格を証明する書類	p.9
2-2. 事前の準備	p.12
2-3. 出願登録	p.13
2-4. 出願書類の郵送	p.16
2-5. 受験票発行のお知らせと印刷	p.18
2-6. 出願上の注意	p.19
3. 受験（2次試験）	p.21
3-1. 受験票	p.21
3-2. 試験会場	p.21
3-3. 受験上の注意	p.23
4. 合格発表	p.25
5. 入学手続き	p.26
5-1. 入学手続きの日程	p.26
5-2. 入学手続きの方法	p.27
6. 入学に必要な費用・奨学金など	p.28
6-1. 学費・諸会費	p.28
6-2. 実習費・課程履修費	p.29
6-3. その他の費用	p.29
6-4. 奨学金制度	p.30
6-5. 住まいの紹介	p.30
7. 試験会場案内図	p.31
8. 所定用紙 入学検定料返還請求申請書	p.32
9. 問い合わせ先	p.33
＜別表 学修計画書作成にあたって＞	p.34～

0. 出願から入学手続きまでの流れ

全ての手続き等は、インターネットに接続されたパソコンやスマートフォン、タブレットなどの環境が必要です。

Step.1 出願する学科と入試区分を決め、入試日程や試験科目などの選抜方法を確認する。	p.4～8
↓	
Step.2 出願の流れを確認し、出願登録をするための事前準備や出願書類などを用意する。	p.9～12
↓	
Step.3 出願登録をして出願書類を郵送する。 ① Web出願サイトに氏名とメールアドレスを登録して、マイページを作成する。 ② 出願情報(個人情報・出願する学科等)を登録する。 ③ 支払い方法を選択して、入学検定料を納入する。 ④ 「志願票」と「宛名ラベル」を印刷する。 ⑤ 「宛名ラベル」を使用して、出願書類を郵送する。 ※「受験番号通知」のお知らせメールを受信するまでお待ちください(受験番号の通知は出願締切日以降となります)。 ※マイページで書類が到着したかどうかを確認することができます。	p.13～18
↓	
Step.4 1次選考の結果を確認する。 ※1次選考合格者は Step.5 へ。	p.25
↓	
Step.5 受験票の印刷可能メールを受信したら、「受験票」を印刷する。	p.18
↓	
Step.6 2次試験を受験する。	p.21～24
↓	
Step.7 合格発表をWeb出願サイトで確認し、入学手続きを行う。 * 合格者には、Web出願サイトを通じて「合格通知書」を発行します。 ① 「振込依頼書」を印刷して、入学一時金などを納入する。 ② 「入学手続要項」を印刷して、入学に必要な手続きを確認する。 ③ 学生証に使用する写真をWeb出願サイトに登録する。 ④ 入学手続書類を提出する。 ◆ 全ての手続を完了した方に、Web出願サイトを通じて「入学許可書」を発行します。 ②～④の手続は、2月下旬から行うものになります。	p.25～30

不明な点がある場合は、「9. 問い合わせ先」(P.33)を参照してください。

1. 選抜の種類

1-1. 総合型選抜

入学検定料 30,000 円

※入学検定料は1学科につき30,000円（1次選考のみ2学科まで併願可能）

①募集人員・日程一覧

学部	学科	入学 定員	募集 人員	
文	英 文	93	7	出願期間 〔Web出願登録期間〕 2026年10月1日（木）～10月7日（水）16時まで 〔出願書類提出期限〕 2026年10月7日（水）消印有効 1次選考合格発表日 2026年10月23日（金）午前10時 ★1 2次試験日 2026年10月31日（土） 2次試験合格発表日 2026年11月6日（金）午前10時 入学一時金納入期限 2026年11月24日（火）15時まで
	心 理 ・ 応 用 コミュニケーション	90	23	
経 済	経 済	152	25	
	経 営 情 報	102	18	
	経 済 法	104	23	
社 会 福 祉	社 会 福 祉	120	30	
	心 理	70	12	
国 際	グローバル・ イノベーション	95	17	

★1 併願した受験生で、どちらの学科も合格した場合、2次試験は1学科しか受験できません。[10月26日（月）13時まで](#)にWeb出願サイト上で必ず2次試験を受験する学科を選択してください。

※ 出願期間内に書類を郵送することで出願が完了します。Web出願登録のみでは出願は完了しません。

※ 入学一時金納入後、指定する期日までに入学手続書類の提出と前期授業料等の納入が必要です（P.26参照）。

2次試験日 10月31日（土）

試験会場

会場	住所	交通
北星学園大学 校舎	札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号	札幌市営地下鉄 東西線「大谷地駅」より徒歩約5分

※ 駐車場の用意はできません。公共交通機関をご利用ください。

※ [試験場内の下見はできません](#)。

②選抜方法 二段階の選抜を行います。1次選考（書類審査）の合格者に対し、2次試験（学力試験）を課します。

（1）1次選考

次の書類によって行います。合格者には2次試験の通知をします。

- ① 学修計画書
- ② 調査書
- ③ 事前課題に関する書類（文学部英文学科を除く）

<学修計画書>

下記の計画課題をよく読み、本学所定の様式(受験生Web「入学試験要項」からダウンロード)に本人自筆のうえ提出してください。**経済学部経済学科のみ計画課題が異なりますので、注意してください。**

計画課題 <全学部共通 *経済学部経済学科を除く>	
以下の計画課題の記入にあたり、大学および学科のパンフレットやホームページを事前に参照してください。	
計画課題 1 志望理由について (400字以内)	本学の当学科を志望する理由を述べてください。 なお、当該学科のアドミッション・ポリシーを事前に参照し、学科が求める学生の資質を自分がどの程度持っているかについて触れるようにしてください。
計画課題 2 活動報告について (300字以内)	あなたがこれまでに最も力を入れて取り組んだことについて述べてください。 なお、取り組んだ内容については学校外のことも構いません(取得した資格や受賞・入賞なども含みます)。
計画課題 3 学修計画について (800字以内)	あなたが志望する学科での、学修の目的(将来の展望を含む)と、大学入学後の学修の計画について述べてください。 作成にあたっては、志望学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーと P.34以降の<別表 学修計画書作成にあたって>を十分に参照してください。

計画課題 <経済学部経済学科のみ>	
計画課題 1 (300字から400字)	学科の特色や教育理念に基づいて、どのような学生を求めるのかまとめたものとして、アドミッション・ポリシーがあります。経済学科のアドミッション・ポリシーを読んだ上で、経済学科が求める学生像にあなたが相応することを説明してください。
計画課題 2 (300字から400字)	経済学科のパンフレットやホームページを見て、志望理由を説明してください。
計画課題 3 (400字から500字)	あなたがこれまで最も力を入れて取り組んだことについて、説明してください。なお、取り組んだ内容については、学校外のことも構いません。

入学者受入れに関する3つの方針について

本学では、①入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)、②教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)、③卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に基づき、入学者選抜を行います。

各ポリシーの詳細は、必ず以下のサイトで確認してください。

▶受験生Web <https://entry.hokusei.ac.jp/three-policies/>



シラバス(講義要項)の検索方法について

シラバスは、以下のサイトの「シラバス検索」から確認してください。

▶n☆star <https://pota.hokusei.ac.jp/campusweb/top.do>

※2027年度から新たに開講される科目はシラバスがない場合があります。



学科パンフレット(デジタルパンフレット)について

学科パンフレットは、以下のサイトで確認してください。

▶受験生 Web https://entry.hokusei.ac.jp/digital_pamphlet/



< 事前課題に関する書類(文学部英文学科を除く) > [文学部英文学科については、事前課題はありません。](#)

本学所定の様式(受験生Web「入学試験要項」からダウンロード)に本人自筆のうえ提出してください。

学部	学科	事前課題の概要
文	心理・応用コミュニケーション	<600字以上800字以内> 日本社会において「多文化共生」の必要性を見聞きすることが多くなっています。特に外国人の子どもや外国にルーツを持つ子どもが学校教育で勉強だけではなく生活をするために、教職員だけではなく同級生の児童生徒の支援、そして保護者やコミュニティによる支援も重要になってきます。 例えば、文部科学省が令和8年(2026年)5月25日に出した報道発表「令和7年度 外国人の子供の就学状況等調査の結果について」によれば、令和7年度(2025年度)における学齢相当の外国人の子供の就学状況について、学齢相当の外国人の子供の人数(住民基本台帳上の人数)は177,726人で、前回調査より14,368人(8.8%)増加したそうです。 あなたは、外国人の子どもや外国にルーツがある子どもが日本の学校教育でどのような課題に直面し、そしてそれらを解決するためには教職員や児童生徒、そして保護者や学校を取り巻くコミュニティが何をすべきであると考えますか。「多文化共生」の実現ということを念頭に置きながら、あなたの考えを述べて下さい。その際、あなたが実際に見聞きしたことがある事例を挙げながら述べても構いません。
経済	経済	<600字以上800字以内> 以下の①②③のうちいずれか1冊の指定文献を選択し、読後の感想を書いてください。その際、以下の2点に留意してください。 ・ 選択した文献名を感想文中に明記すること ・ 感想文の題目は「〇〇を読んで(〇〇は文献名)」というものにしないこと ①『炎上で世論はつくられる—民主主義を揺るがすメカニズム』山口真一 著 ちくま新書(900円+税、発行日2026年1月)、ISBN:978-4-480-07723-3 ②『自己決定の落とし穴』石田光規 著 ちくまプリマー新書(900円+税、発行日2025年8月)、ISBN:978-4-480-68530-8 ③『沖縄戦 なぜ20万人が犠牲になったのか』林博史 著 集英社新書(1,130円+税、発行日2025年4月)、ISBN:978-4-08-721360-7 *文献は各自で購入してください。
	経営情報	<500字以上600字以内> 以下の①②のうちいずれか1冊の指定文献を選択し、「特に興味深かった点」と「わかりにくかった点」を明らかにして読後の感想を書いてください。 ①『アルゴリズム・AIを疑う 誰がブラックボックスをつくるのか』宇田川敦史 著 集英社新書(1,000円+税、発行日2025年5月)、ISBN-10:4087213633、ISBN-13:978-4087213638 ②『組織不正はいつも正しい ソーシャル・アバランチを防ぐには』中原翔 著 光文社新書(840円+税、発行日2024年5月)、ISBN-10:4334103227、ISBN-13:978-4334103224 *文献は各自で購入してください。
	経済法	<600字以上800字以内> 以下の①、②の質問について、合計600字以上800字以内で答えてください。 ① 財政政策とはどのような政策か、政府の役割や景気との関係を含めて説明してください。 ② 日本の財政が抱える課題について、税収、国債、少子高齢化などとの関係を踏まえて説明してください。
社会福祉	社会福祉	<600字以上800字以内> 現代の社会福祉におけるAIの活用可能性と課題について、具体例を挙げて説明してください。
	心理	<400字以上600字以内> 「僕たちも、人間であるからには、たとえ貧しくともそのために自分をつまらない人間と考えたりしないように、また、たとえ豊かな暮らしをしたからといってそれで自分を何か偉いもののように考えたりしないように、いつでも、自分の人間としての値打ちにしっかりと目をつけて生きてゆかねばいけない」(吉野源三郎 著『君たちはどう生きるか』岩波文庫 1982年)について、あなたは自身の生きる意味をどのように考えているか、またそれを、他者とともに生きる中でどのように両立させていけばよいと考えているか述べてください。

国際	グローバル・イノベーション	<600字以上800字以内> 以下の指定文献をしっかりと読んでください。 そのうえで内容を参考にしながら、あなたが身近な社会問題、学校や地域での課題、あるいはニュースで見聞きした問題の中から、「このままでよいのか?」と感じるものを一つ選んでください。 選んだ問題について、次の3点を800字以内でまとめてください。 1.その問題が続いている背景として、どのような「当たり前の考え方」や「しくみ」があるのかを説明してください。 2.その問題に関わる人たちの「見え方の違い」について説明してください。 3.その「当たり前」を少し変えるために、あなたが協力したい相手と、始めてみたい小さな行動を述べてください。
		『システム思考をはじめよう』ドネラ・H・メドウズ 著、枝廣淳子 訳 英治出版(1,600円+税、発行日2015年12月)、ISBN-13:978-4-86276-219-1 *文献は各自で購入してください。 *書店店頭在庫がない場合でも、書店での取り寄せのほか、オンライン書店等を通じて入手可能です。

(2) 2次試験

1次選考合格者に対して行います。

学部	学科	試験科目 (配点)	試験の概要
文	英 文	記 述 (100点)	国際社会、文化、コミュニケーション等について書かれた英文(800語~1,000語程度)を読んで、日本語と英語の設問に答える。(70分)
		面接・口頭試問 (100点)	面接及び指定するテーマについて口頭試問を行う。 日本語15分、英語5分程度。※テーマは当日公表する
	心理・応用 コミュニケーション	グループ討議 (100点)	各自が準備した事前課題を踏まえ、「外国人の子ども」に対する支援やコミュニケーションのあり方について、他の人の意見との共通点や相違点を意識しながらグループで意見交換を行う。(30分)
		小 論 文 (100点)	事前課題に加え、グループ討議で得た新しい視点や考え方を踏まえた上で、自分の意見を述べる。(60分、800字程度) *グループ討議で配付される用紙を持ち込み参照可。
経済	経 済	記 述 (200点)	指定文献の内容についての記述試験(複数の文献から、1冊を選んで解答)。(60分、800字程度) *指定文献は持ち込み参照可、書き込み可、付せん等の貼付や挟み込みは不可。また、電子書籍やそれらをプリントアウトしたものを持ち込み不可とする。
		面 接 (100点)	個人面接(10分程度)
	経 営 情 報	記 述 (200点)	事前課題で選択した指定文献の内容について出題する記述試験。(60分、800字程度)
		面接・口頭試問 (100点)	面接及び事前課題で選択した指定文献の内容について口頭試問を行う。 (10分程度) ※主に口頭試問の後に面接を行う
	経 済 法	記 述 (200点)	「政治・経済」に関する講義(60分)の後、講義内容を理解できたかを確認するための記述試験。(60分)講義のテーマは「政府の役割と財政政策」 *模擬講義の際に、講義ノートを配付する。このノートは、記述試験において参照することができるが、試験終了後に回収する。
		面 接 (50点)	個人面接(10分程度)
社会 福祉	社 会 福 祉	グループワーク (100点)	事前課題に関する報告・意見交換(40分:1人3分程度)を実施し、その直後に振り返りシート(20分:250~300字程度)の記入を行う。 *グループワークの際、提出した事前課題のコピー(付せん等の貼付や挟み込み及び書き込み等は不可)を持ち込み参照可。
		面 接 (100点)	個人面接(15分程度)

社会福祉	心 理	小 論 文 (200 点)	定められたテーマの要約と自らの意見を述べる。(60分、800字程度) ※テーマは当日公表する
		面 接 (100 点)	個人面接(10分程度)
国際	グ ロー バ ル ・ イ ノ ベ ー シ ョ ン	小 論 文 (100 点)	定められたテーマの要約と自らの意見を述べる。(60分、800字程度) ※テーマは当日公表する
		面 接 ・ 口 頭 試 問 (100 点)	面接及び指定するテーマについて口頭試問を行う。 日本語10分、英語5分程度。※テーマは当日公表する

※ 持ち込み参照許可物は、上記「試験の概要」に記載されているもののみとなります。

(3) 合否判定

- ① 合否判定は、試験科目の得点(総合点)で行います。同点者は同じ扱いとしていますので、その中で合否が分かれることはありません。
- ② 全ての学科において、科目ごとの基準点(合格最低点)は設けていません。
- ③ 合否判定に必要な試験科目を全て受験していない場合は、受験した科目の得点(総合点)で判定します。

(4) 時間割

各試験科目の時間割は、以下のとおりです。

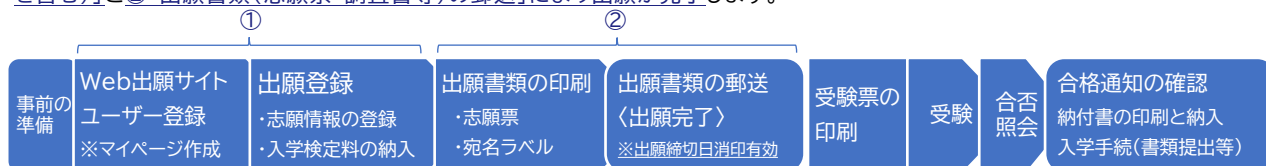
志願者数に応じて、集合着席時刻及び試験開始時刻が変更になる可能性があります。変更が生じる場合は、Web出願サイトで登録をしたメールアドレス宛に、該当者に対して連絡をします。

➤ 集合着席時刻は、全学部9時50分とします。

学部	学科	試験科目	試験時間
文	英 文	記 述	10 時 00 分～11 時 10 分
		面 接 ・ 口 頭 試 問	12 時 30 分～
	心 理 ・ 応 用 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	グ ル ー プ 討 議	10 時 00 分～10 時 30 分
		小 論 文	10 時 50 分～11 時 50 分
経済	経 済	記 述	10 時 00 分～11 時 00 分
		面 接	12 時 30 分～
	経 営 情 報	記 述	10 時 00 分～11 時 00 分
		面 接 ・ 口 頭 試 問	12 時 30 分～
	経 済 法	模 擬 講 義	10 時 00 分～11 時 00 分
		記 述	11 時 20 分～12 時 20 分
		面 接	13 時 00 分～
社会福祉	社 会 福 祉	グ ル ー プ ワ ーク	10 時 00 分～11 時 00 分
		面 接	12 時 30 分～
	心 理	小 論 文	10 時 00 分～11 時 00 分
		面 接	12 時 30 分～
国際	グ ロー バ ル ・ イ ノ ベ ー シ ョ ン	小 論 文	10 時 00 分～11 時 00 分
		面 接 ・ 口 頭 試 問	12 時 30 分～

2. 出願の流れ

パソコンまたはスマートフォン、タブレットを用いてインターネットを通じて出願を行います。①「Web出願登録(入学検定料の納入を含む)」と②「出願書類(志願票・調査書等)の郵送」により出願が完了します。



2-1. 出願資格・出願資格を証明する書類

(1) 出願資格

次の1～3に該当する者

1. 次のア～ウのいずれかに該当する者

ア 高等学校又は中等教育学校を2023年4月1日以降に卒業した者及び2027年3月31日までに卒業見込みの者

イ 通常の課程による12年の学校教育を2023年4月1日以降に修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者

ウ 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び次の(ア)～(カ)のいずれかに該当する見込みの者

これらの者は、次のとおりである。

(ア) 外国において、学校教育における12年の課程を2023年4月1日以降に修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 ※a

・該当例: 私費外国人留学生、大韓民国の高等学校卒業学力検定考試等

(イ) 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を2023年4月1日以降に修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者

・該当例: 早稲田大学系属早稲田渋谷シンガポール校、スイス公文学園等

(ウ) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後の2023年4月1日以降に修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者

(エ) 文部科学大臣の指定した者

・該当例: 国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者等

(オ) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に2023年4月1日以降に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び2027年3月31日までに合格見込みの者

(カ) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者及び2027年3月31日までに18歳に達する者(ただし、出願に先立ち、出願資格に係る事前審査を要する。) ※b

※ 出願資格に疑義がある場合は、出願期間より2か月前までに本学入試課へ電話連絡の上、必要な手続きを行ってください。なお、出願資格の確認ができなかった場合は、出願を認めません。

※a 出願資格の確認に時間を要する場合があるため、締切日間際の出願とならないように注意してください。締切日までに出願資格が確認できなかった場合は、出願を認めないことがあります。また、国により教育制度が異なるため追加で書類の提出を求める場合があるほか、出願書類確認の結果、出願を認めないことがあります。

※b 個別の入学資格審査を必要とする場合は、出願期間より2か月前までに本学入試課へ電話連絡の上、必要な手続きを行ってください。

2. 本入学試験に合格した場合には入学を確約でき、入学前教育を受講できる者

※ 入学前教育費用の全額を受講者負担とする。

3. 学科が指定する次の出願資格を満たす者

学部	学科		出願資格
文	英 文	a	本学科の教育目標並びに教育課程に関心を有し、人物、能力ともに優れ修学に強い意欲を持つ者
		b	次のいずれか 1 つの要件を満たす者 (a) 実用英語技能検定 2 級合格以上 (b) GTEC 930 点以上 ※オフィシャルスコア(CBTタイプまたは検定版)に限る。 (c) ケンブリッジ英語検定 140 点以上 ※B1 Preliminary、B2 First、C1 Advanced、C2 Proficiency (B1 Preliminary、B2 First については、for Schools を含む) (d) IELTS(Academic Module)オーバーオール・バンド・スコア 4.0 点以上 ※Computer-delivered IELTS を含む (e) TOEFL iBT 42 点以上 ※Test Date Scores に限る (f) TOEIC L&R+TOEIC S&W 1150 点以上 ※ TOEIC S&Wのスコアを 2.5 倍にして合算したスコア * 各民間試験運営機関が定める有効期限内のものに限る。
	心 理 ・ 応 用 コミュニケーション		本学科の教育目標並びに教育課程に関心を有し、人物、能力ともに優れ修学に強い意欲を持つ者
経済	経 済		本学科の教育目標並びに教育課程に関心を有し、人物、能力ともに優れ修学に強い意欲を持つ者
	経 営 情 報		本学科の教育目標並びに教育課程に関心を有し、人物、能力ともに優れ修学に強い意欲を持つ者
	経 済 法		本学科の教育目標並びに教育課程に関心を有し、将来、経済や法律のスペシャリストを目指す強い意欲を持つ者
社会 福祉	社 会 福 祉		本学科の教育目標並びに教育課程に関心を有し、人物、能力ともに優れ修学に強い意欲を持つ者
	心 理		本学科の教育目標並びに教育課程に関心を有し、人物、能力ともに優れ修学に強い意欲を持つ者
国際	グローバル・ イノベーション		本学科の教育目標並びに教育課程に関心を有し、人物、能力ともに優れ修学に強い意欲を持つ者

(2)出願資格を証明する書類

該当する出願資格を確認し、出願資格を証明する書類(調査書など)を準備してください。

出願資格	出願書類	注意事項
● 高等学校卒業(見込み)者 ● 中等教育学校卒業(見込み)者 ● 通常の課程による12年の学校教育(高等専門学校3年次等)を修了(見込み)した者 ● 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了(見込み)した者	・調査書	* 調査書は、開封されたものは無効 * 卒業後の年数経過等により「調査書」の発行ができない場合、代わりに「卒業(修了)証明書」と「成績証明書」(「成績証明書も発行できない場合は「卒業(修了)証明書」のみ」)をご用意ください。また、上記の各書類が発行されなかった理由(年月経過等)を記述した用紙等を同封してください(様式自由とし、本人直筆で作成)。
● 外国において、学校教育における12年の課程を修了(見込み)した者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの	・修了(見込み)証明書 ・成績証明書(コピー可)	* 日本の高等学校または中等教育学校にも在学した場合は、「日本の学校在学中の調査書」も提出すること。
● 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了(見込み)した者	・修了(見込み)証明書 ・成績証明書(コピー可)	* 調査書がある場合は、調査書も提出すること。
● 文部科学大臣の指定した者	・修了(見込み)証明書 ・成績証明書(コピー可)	* 資格取得者は、資格証明書のコピーを提出すること。
● 高等学校卒業程度認定試験合格(見込み)者 ● 大学入学資格検定合格者	・合格(見込み)成績証明書	* 合格証明書は受付できません。 * 合格に際し免除科目がある場合、免除科目に関する証明書の提出は不要です。
● その他高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる(見込み)者	・修了(見込み)証明書 ・成績証明書	* 認定を受けたことを証明する、出身学校長が作成した書類のコピーを提出すること。 * 出身学校長が作成する調査書がある場合は、調査書も提出すること。
● 文学部英文学科が指定する英語外部検定試験の出願資格を満たす者	・英語外部検定試験の成績を証明する書類	* 原本を提出すること。試験日に返却します。

※ 大学在学中または卒業者であっても、高等学校等の発行する証明書類が必要となります。

※ 調査書の様式、体裁について、本項目に記載の内容を除いて特に指定はありません。

※ 以下にあてはまる方は、「出願資格を証明する書類」の他に次の書類を添えてください。

- ① 「出願資格を証明する書類」と戸籍上の氏名の表記が氏名の変更により異なる場合は、本人であることを証明する書類(戸籍抄本等変更前と変更後の氏名がともに明記されたもの)を添えてください。
- ② 提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身高等学校、大使館等の公的機関で証明を受けた書類を添えてください。

〈1 次選考で併願する志願者〉

出願資格を証明する書類は1通で構いません。

※ 志願票、学修計画書、事前課題に関する書類(文学部英文学科を除く)については、出願する学科ごとに必要です。

2-2. 事前の準備

出願を始める前に、以下の確認を行ってください。

□	インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット ※ 学校など自宅外のパソコンでも差し支えありません。 利用環境: Windows・Mac=Firefox, Chrome, Edge/iOS 最新版=Firefox, Chrome, Safari/ Android 最新版=Firefox, Chrome 〈 其他必要なソフトウェア 〉 ● PDFファイルをダウンロードする必要があります。Adobe Acrobat Readerを推奨します。他のPDF閲覧プログラムでも可能ですが、レイアウトが崩れる可能性があります。
□	A4サイズの普通紙に印刷できる環境の確認 Web出願登録完了画面に表示される出願情報や「志願票」および「宛名ラベル」のほか、「受験票」等を印刷するためのプリンターが必要です。 ※ 印刷はカラーとしますが、やむを得ない事情によりカラー印刷ができない場合は、白黒印刷でもかまいません。 ※ 自宅にプリンターがない場合は、コンビニエンスストアのプリントサービス等、PDFファイルを印刷できる環境を確認しておいてください。
□	メールアドレスの準備 Web出願登録の際、メールアドレスの登録が必要です。登録したメールアドレス宛に、Web出願登録時や入学検定料の支払い時の自動送信メール、「受験票」が発行可能となった通知など、本学から入学試験や入学手続に関する重要な内容をメールで配信します。 ※ <u>【重要】日常的にメールの送受信を確認できるメールアドレスを登録してください。</u> docomo や au、SoftBank などの携帯電話会社以外のメールアドレス(Gmail、Yahoo!メール等のフリーメール)を推奨します。なお、Web出願サイトでは、登録する前にテストメールを送信することができます。事前に動作確認されることを推奨します。 ▶ テストメール>Web出願サイトのトップページ「初めて出願する方へ(準備すること)」から動作確認できます。 ※ ドメイン指定受信を設定している場合、「@hokusei.ac.jp」「@eraku-p.jp」を受信できるようあらかじめ設定してください。 ※ <u>入学手続が完了する2027年3月末まで変更・削除の可能性がなく、日常的に使用可能なメールアドレスを準備してください。</u> 出身校で配付されたメールアドレスは、卒業後は利用できない可能性が高いため、利用しないでください。 ※ 容量不足(特に iCloud のメールアドレス)でメールが届かないケースが増えています。入学手続が完了するまでは容量を空けておいてください。 ※ 出願後のメールアドレスの変更は、Web出願サイトのマイページにおいてご自身で行うことができます。 ※ <u>当該設定がなされていないことにより、志願者が不利益を被った場合、本学は一切の責任を負いません。</u>
□	入学検定料の納入方法の確認 ● オンライン上での決済 …クレジットカード Web出願サイトでの登録と同時に納入が完了するため、オンライン決済を推奨しています。 ● 店頭等での決済 …コンビニエンスストア、Pay-easy(金融機関)ATM Web出願サイトの登録後に店頭等で納入する必要があるため、出願完了までに2時間程度かかる場合があります。
□	出願書類などの用意 以下は、できる限り出願前に用意してください。 ● 調査書などの出願資格を証明する書類 (文学部英文学科志願者は英語外部検定試験の成績を証明する書類も必要です。) ● 出願書類を郵送するための市販の封筒(角形2号) ● 出願用顔写真データ ● 学修計画書 ★1 ● 事前課題に関する書類(文学部英文学科を除く) ★1 ★1 受験生Web「入学試験要項」からダウンロードしてください。

2-3. 出願登録

(1) Web出願サイトでユーザー登録し、マイページを作成する

本学受験生サイト「受験生Web」の『Web出願専用サイト』にアクセスし、画面の指示に従って、氏名とメールアドレスを登録することで、ユーザー登録(ログインIDが発行)されます。これによりマイページが作成されます。



Web出願サイト ▶ <https://entry.hokusei.ac.jp/webentry/>



Web出願サイトへの2回目以降のログインには、ワンタイムパスキーの入力が必要です。

※セキュリティ対策のため、ログイン時に一度だけ使えるワンタイムパスキーを登録したメールアドレス宛に通知します。

志願票に出力されるログインID(数字6桁)は、個人を識別する専用の番号であり、出願から入学手続きまで今後Web出願サイトを使用する際に必要となる重要なIDです。必要に応じてメモするなどご自身で控えておいてください。メールアドレスも同様に行ってください。

ログイン ID(数字6桁)							メールアドレス	@
---------------	--	--	--	--	--	--	---------	---

出願期間 (出願書類は締切日消印有効)

=====

■総合型選抜 2026年10月1日(木)～10月7日(水) 16時まで

=====

※ 出願期間内にマイページを作成し、出願登録や顔写真データのアップロード、入学検定料の納入までを完了させる必要があります。このほか、出願期間内に出願書類を郵送することにより出願が完了します。

(2) 出願情報を登録する

マイページから出願手続きを開始します。画面の指示に従って入試区分を選択し、その後に出願する学部・学科を選択してください。その後、出願内容と入学検定料を確認し、正しければ「進む」をクリックしてください。登録のみでは出願は完了しません。入学検定料の支払いのほか、出願書類の郵送も出願期間内に必ず行ってください。

●入試区分・学科選択

出願内容の選択で、志望する学科などを選択します。出願内容と入学検定料を確認し、正しければ「進む」をクリックしてください。

※ 入学検定料支払い後は、志望学部・学科は一切変更できませんので十分に注意してください。

●志願者情報の入力

出身学校等を検索(選択)し、その後に志願者情報(氏名、生年月日など)を正確に入力してください。

〈志願者情報についての諸注意〉

※ システムの制約上、機種依存文字(JIS 第一・第二水準以外の文字)は入力できませんので、代替文字を入力してください。

例) 高木→高木/山崎→山崎/(ローマ数字)Ⅲ→(アルファベットのアイ)III

※ システムの制約上、氏名の文字数に制限があります。氏名が不足する場合は、出願内容の変更を行ってください。変更方法は、P.19「2-6. 出願上の注意」を参照してください。

※ 氏名、生年月日、住所、電話番号などの入力に注意してください。登録した情報に誤りがあると、出願を受け付けられない場合があります。

※ 住所は、番地以降、マンション名・部屋番号等まで省略せずに完全に入力してください。入学手続きに要する重要な書類を郵送する場合がありますので、書類が受け取れる住所を入力してください。なお、住所の誤入力により郵便の配達が遅延しても、本学では一切の責任を負いません。

(3) 出願用顔写真データをアップロードする

出願用顔写真のデータを、画面の案内に従ってアップロードして登録を完了させてください。登録した出願用顔写真データは、出願書類としての「志願票」に出力されるほか、試験当日の本人照合に利用します。

【顔写真の条件】

- 鮮明なカラー写真(白黒不可)で、直近3か月以内に撮影したもの(制服、私服は問いません)。
- 写真は「白／青／グレーを基調とした無地の壁」を背にして撮影したもの。
- 試験当日、眼鏡を着用する場合は眼鏡を着用したもの。
- ファイル形式: JPEG(拡張子「.jpg」「.jpeg」)もしくは PNG(拡張子「.png」)とし、ファイルサイズが 20MB 以下のもの。

 良い例 [適切な写真] ・上部に隙間がある(頭部が切れていない)。 ・水平かつ正面を向いている。 ・顔の大きさが少なくとも3分の1以上ある。 ・肩の一部が映っている。 ・両目の瞳が確認できる。 ・無背景(背景が無地の壁である)。	次のような写真は、受付できませんので撮り直してください。  [不適切な写真] ・頭部が切れている。 ・ピンぼけ手振れで不鮮明、またはぼやけている。 ・正面を向いていない。 ・被写体が小さすぎる(余白が広すぎる)。 ・顔しか映っていない。 ・目をつむっている。目元が見えない。 ・背景に空や建物が映っている(無地の壁でない)。 ・顔に影がある。 ・フラッシュでメガネの一部が光っている。
--	--

〈顔写真の撮影とデータ保存〉

- 写真店や証明写真機(写真データのダウンロードや取得ができるもの)、スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラ等で顔写真を撮影してください。
- 既にプリントされている写真等を再撮影(複写)したものは使用できません。
- 登録画面で写真のサイズ調整が可能です。Web出願サイトにアップロードする際、出願システムの拡大縮小機能、画像が横になった場合は回転機能を利用するなど、画面の表示枠に合わせてください。

〈顔写真データについての諸注意〉

- ※ 上記に示す不適切な写真等により個人の判別・本人確認が困難な写真のほか、画像に加工・修正を施したもの(証明写真作成用アプリを使い撮影したものを含む)は、受け付けません。
- ※ 出願用顔写真として適切でないと判断された場合は、再提出となります。この場合、出願時のメールアドレスに再登録を通知しますので、すぐに指示に従ってください。なお、再提出を行わない場合、出願を受理しません。
- ※ データの変更は認めません。万が一誤って登録した場合は、至急本学入試課まで電話連絡をしてください。
- ※ 写真の印刷や郵送は不要です。

(4) 入学検定料の支払方法を選択し、納入する

出願登録の内容を確認し、入学検定料の支払方法を選択してください。支払方法には、2種類の方法がありますが、一度選択した支払方法を変更することはできませんので、内容をよくご確認のうえ選択してください。

入学検定料の入金確認ができれば、出願書類として必要な「志願票」と郵送に必要な「宛名ラベル」の印刷が可能になります。店頭等による支払いの場合、「入学検定料の支払」が済んでから遅くとも2時間程度で印刷が可能となりますが、印刷ができないことを理由とした出願締切後の提出は認められません。出願締切日に出願登録する場合は、特に注意してください。

入学検定料

※ 入学検定料のほかに、1回の出願登録につき事務手数料が別途かかります(1学科出願の場合⇒900円+消費税/2学科併願の場合⇒1,300円+消費税)。

=====

■総合型選抜 30,000円 1学科あたりの入学検定料です。

=====

〈入学検定料の支払い方法〉

◇ クレジットカードによる支払 (オンライン決済)

対象となるクレジットカード

VISA / Master / JCB / American Express / Diners Club

- クレジットカードで支払いの場合、Web出願サイトでの登録と同時に支払いが完了するため、「志願票」と「宛名ラベル」をその場で発行・印刷できるようになります。
- クレジットカードの名義人は受験生本人でなくとも構いません。
- クレジットカード決済後の修正・取消はできません。出願の内容を確定する前に十分に確認してください。

◇ 店頭等による支払

- 「出願登録完了メール」もしくは出願登録最終画面で発行される「支払い手順書」に、支払いに必要な番号や手順が記載されています。その番号を持参のうえ、選択したコンビニエンスストア等で支払いください。
- 入金の確認に2時間程度かかる場合があります。入金確認後に「志願票」と「宛名ラベル」を印刷し、郵送する必要があるため、出願期間に間に合うように余裕を持って支払いください。出願締切日に出願登録する場合は、特に注意してください。
- 領収書が必要な場合には必ずコンビニエンスストアを選択し、コンビニエンスストアが発行する領収書を利用してください。なお、受け取った領収書を提出する必要はありませんので、大切に保管してください。本学からは領収書を発行しません。

コンビニエンスストア

対象となるコンビニエンスストア

ローソン / ミニストップ / ファミリーマート / デイリーヤマザキ /
セイコーマート / セブン-イレブン

Pay-easy(金融機関) ATM による支払 現金払い/キャッシュカード

〈入学検定料の支払い完了メールの受信〉

- 支払い完了後、登録されたメールアドレスに「支払い完了通知」が届きます。Web出願サイトのマイページで「志願票」と「宛名ラベル」がPDFで表示(印刷できる)ことを確認してください。
- メールが届かない場合は、Web出願サイトの「よくある質問」に記載されている、メールに関する項目を確認してください。特に、コンビニエンスストアなど店頭での決済の場合、支払いをされてから宛名ラベルを発行できるようになるまでに、時間を要します。問題が解決しない場合や印刷ができない場合は、「E楽サポートセンター」に電話連絡をしてください。
- Web出願サイトで「志願票」と「宛名ラベル」が表示されない場合は、一旦ログアウトして再度ログインしてください。表示されていれば支払いは完了しています。
- メールが不着の場合を含め、出願締切後の出願手続はいかなる理由があっても認めません。

【支払い手順書のイメージ】



※出力された帳票と異なっても問題ありません。

〈入学検定料の支払いについての諸注意〉

- 店頭等でお支払いの場合、申込み完了後に通知される支払期限内に入学検定料の支払いがなかった場合は登録情報が無効になります。この場合、出願期間内に再度出願登録し、新たな整理番号で入学検定料を支払う必要がありますので、出願締切日に出願登録する場合は特に注意してください。
- 対象となるクレジットカードや取扱コンビニエンスストア・支払方法は変更になる場合があります。この場合はWeb出願サイトにのご案内します。



- 入学検定料の支払い後、学科の変更はできません。
- 支払期限内に支払いが済んでも、出願期間内(出願締切日消印有効)に必要な書類を送付しないと出願は完了しません。
- 一度支払われた入学検定料は原則として返還しません。ただし、返還請求事由に該当し、かつ申請手続きに則り請求し受理された場合に限り返還いたします(P.20参照)。

Web出願登録(入力や操作方法)、支払い方法に関するお問い合わせ

E楽サポートセンター TEL:03-5957-5345

【受付期間】 出願期間内の月～金(祝日、年末年始を除く) 9時～17時

2-4. 出願書類の郵送

(1) 出願書類の最終確認と郵送の準備

- ① 支払いの完了が確認される(入金確認のメールが届きます)と、Web出願サイトのマイページ(志願票の印刷・出願内容確認)から、「志願票」と「宛名ラベル」が印刷できるようになります。それぞれダウンロードし、白紙A4サイズ縦向きでカラー印刷してください。やむを得ない事情によりカラー印刷ができない場合は、白黒印刷でもかまいません。



〈プリンターを所有していない場合やスマートフォン・タブレットから操作し印刷できない場合〉

- 「宛名ラベル」の内容(送付先、整理番号、出願学科、氏名(漢字・カナ)、本人連絡先住所)を出願する封筒に全て転記するとともに、表面に朱書きで「出願書類在中」と明記してください。
- 上記に加えて、「志願票」と同様の内容を白紙A4サイズに全て転記するとともに、印刷できない事由を余白に明記して封筒に入れ、出願期間中に速達簡易書留で郵送してください。この場合も、出願締切日消印有効です。

【登録間違いを発見した場合】

- 出願書類の送付状況により対応が異なります。詳細は、「2-6. 出願上の注意」(P.19)を参照してください。

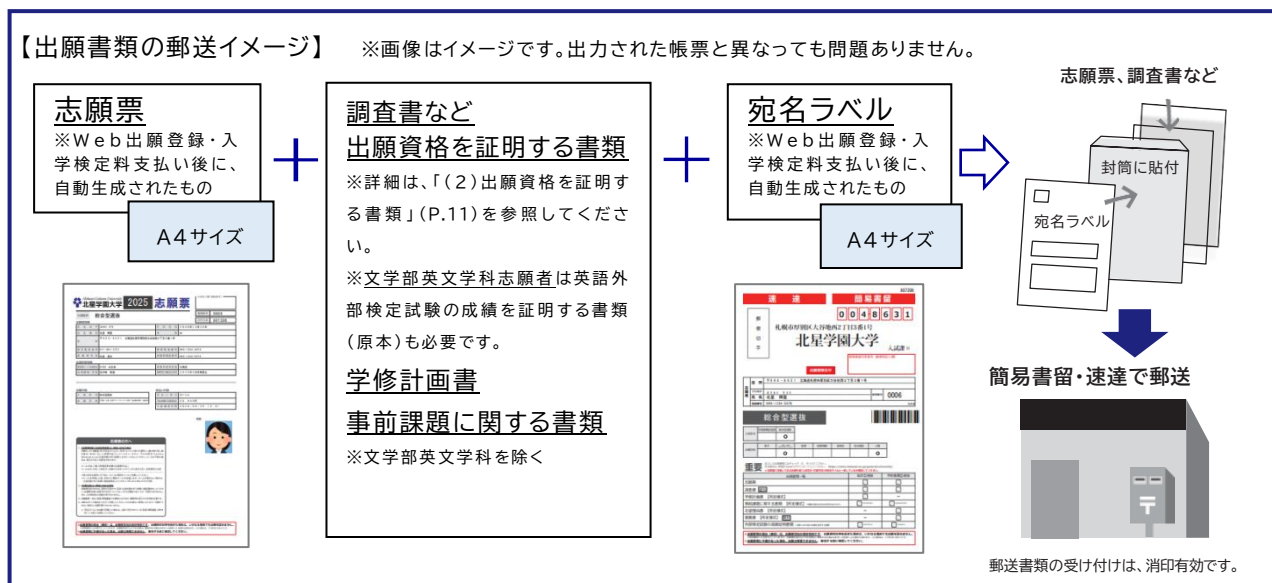
- ② 出願に必要な書類がそろっていることを確認したら、「宛名ラベル」を市販の封筒(角形2号)に剥がれないように貼り付けてください。その後、提出書類を確認して「志願票」などの出願書類をすべて封入してください。

志願票に出力されるログインID(数字6桁)は、個人を識別する専用の番号であり、出願から入学手続きまで今後Web出願サイトを使用する際に必要となる重要なIDです。必要に応じてメモするなどご自身で控えておいてください。メールアドレスも同様に行ってください。

ログイン ID(数字6桁)							メールアドレス	@
---------------	--	--	--	--	--	--	---------	---

(2) 出願書類の郵送

市販の封筒(角形2号)に出願書類を入れ、出願期間内に郵便局窓口から簡易書留・速達で郵送することにより完了します。



- ※ 出願期間内に書類を郵送することで出願が完了します。Web出願サイトの登録のみでは出願は完了しません。
- ※ 郵送の窓口取扱時間や郵送にかかる日数は、事前にご確認ください。 本学では一切の責任を負いません。
- ※ 簡易書留による郵送のため、配達状況を郵便局から受け取る簡易書留の受領証に記載の問い合わせ番号を用いて、日本郵便のウェブサイトを確認することができます。
- ※ 「受験票」がマイページから印刷できるようになるまで、簡易書留の受領証を大切に保管してください。
- ※ 書類受理後に、登録した電話番号およびメールアドレスに対し、本学入試課から連絡をすることがあります。
- ※ 入学検定料の支払いが済んだに関わらず、「志願票」や「宛名ラベル」の確認ができない場合には、本学入試課まで電話連絡をしてください。印刷ができないことを理由とした出願締切後の提出は認められませんので、出願締切日は特に注意してください。
- ※ 出願時に領収書を提出する必要はありません。

(3) 出願書類一覧

出願書類一覧		備考
1	志願票	Web出願登録・入学検定料支払い後に、自動生成されたもの
2	調査書など出願資格を証明する書類	P.11「(2) 出願資格を証明する書類」参照 ※ <u>文学部英文学科志願者</u> は英語外部検定試験の成績を証明する書類(原本)も必要
3	学修計画書 ★	P. 5 参照
4	事前課題に関する書類 ★	P. 6～7 参照

※ 併願する志願者はP.11を必ず確認してください。

★を付している書類は、受験生Webの入学試験要項からダウンロードしてください。

<https://entry.hokusei.ac.jp/general/university/>



〈書類をダウンロードする際の注意事項〉

- ダウンロードや印刷は各自で行ってください。書類の配布及び郵送は行っておりません。
- ✧ PDFファイルをダウンロードし、印刷のうえ、自筆で記入してください。
- 出願に使用する所定用紙は必ず白色のA4サイズ(片面)で印刷してください。

Web出願は完了です。

本学が出願書類を受理後、次のステップに進みます。

※ 「受験番号通知」のお知らせメールを受信するまでお待ちください(受験番号の通知は出願締切日以降となります)。

※ マイページで書類が到着したかどうかを確認することができます。



2-5. 受験票発行のお知らせと印刷

本学に届いた出願書類に不備がなく、Web出願サイトに登録した内容が確認されることにより出願が正式に受理されます。その後、受験番号を順次付与し、「[受験番号通知](#)」のお知らせメールを1次選考合格発表日までに配信します。そして、1次選考合格者に対しては、「受験票(PDF)」の印刷が可能となるお知らせメールを、登録したメールアドレスに配信します。

〈受験票発行(配信)予定日〉 ※1次選考合格者のみ

■総合型選抜 2026年10月28日(水)までに発行

- ※ 書類の受理から「受験票」発行まで相当期間お待ちいただく場合があります。「受験番号通知」のお知らせメールを受信するまでお待ちください(受験番号の通知は出願締切日以降となります)。
- ※ メール受信後にWeb出願サイトのマイページにログインし、「受験票」を確認してください。[本学から「受験票」の送付はありません。](#)
- ※ 「受験票(PDF)」の内容が正しいことを確認した後、白紙A4サイズ縦向きでカラー印刷してください。やむを得ない事情によりカラー印刷ができない場合は、白黒印刷でもかまいません。
- ※ 発行日までにメールが届かない場合は、至急本学入試課まで電話連絡をしてください。TEL:011-891-2731(代表)

【受験票のイメージ】 ※画像はイメージです。出力された帳票と異なっても問題ありません。



〈2次試験における受験票の印刷と携行・保管〉

- 受験票を試験場に持参し携行する必要があります。また、試験中は、受験番号の記載面を上にした状態で、自席に置いてください。
- 不正行為の疑いを持たれぬよう、受験票(表面・裏面)には一切の書き込みを禁止します。



〈受験票に関する注意〉

- 受験票が表示されたら、印刷し、下記の項目を確認してください。
 - ①氏名・フリガナ ②入試区分 ③出願学科 ④受験番号 ⑤試験時間割
- ※ ①に誤りがある場合は、至急本学入試課まで電話連絡をしてください。TEL:011-891-2731(代表)
- ※ ②～⑤は変更できません。
- 印刷した受験票は保管されることをお勧めします。合否確認や入学手続をする際に必要となります。

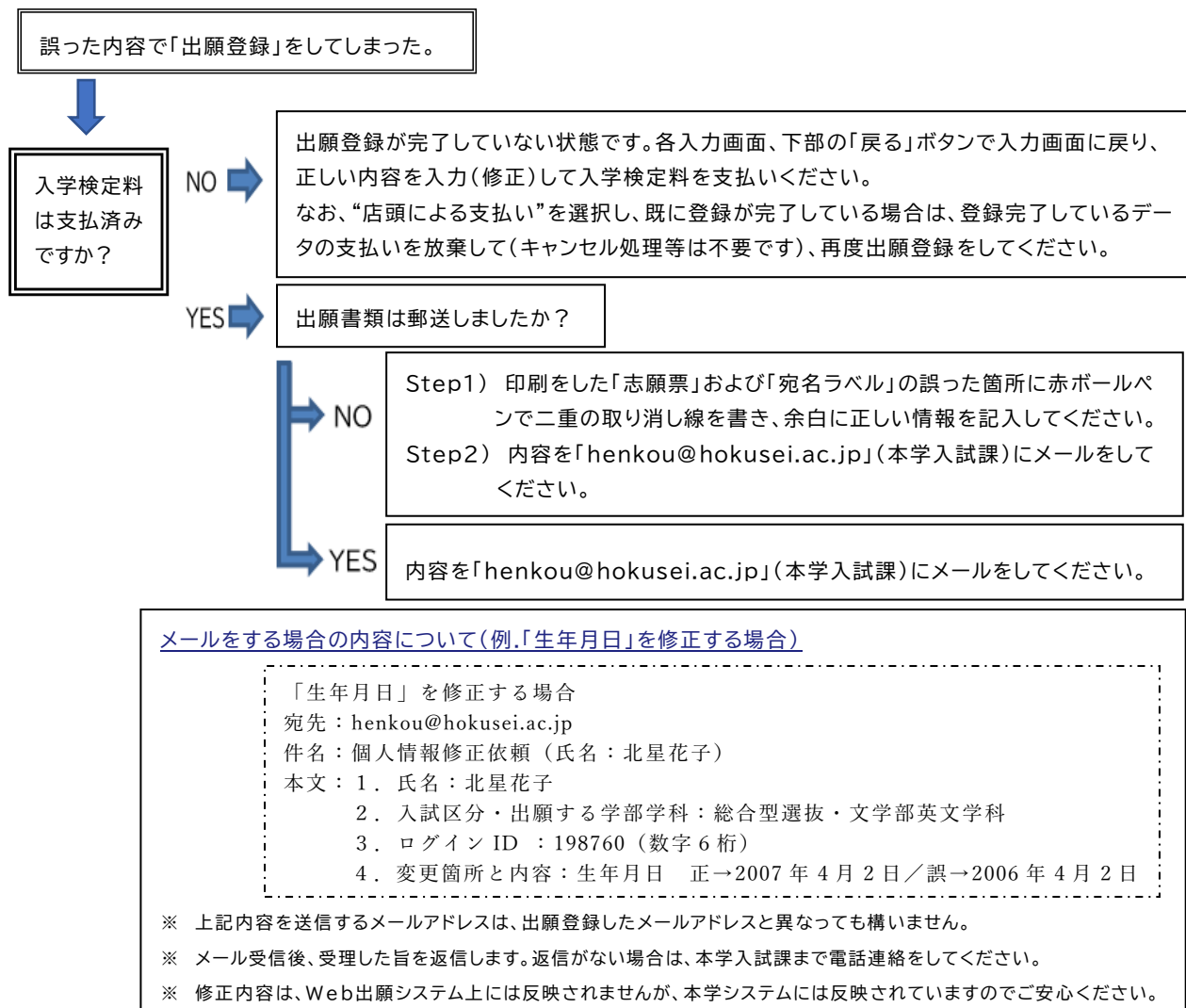
2-6. 出願上の注意

(1) 出願登録内容の変更

出願登録内容の変更は、以下の場合を除きいかなる理由でも認めません。よって、出願登録が完了する前に入試区分や志望学科などの志願内容を入念に確認してください。誤りに気が付いた場合の対応は以下のとおりですが、いずれも出願締切日までとなります。

〈志願者情報①：氏名・生年月日・住所・電話番号などに誤りがあった場合〉

変更が可能です。この場合、入学検定料の支払い状況によって対応が異なります。



〈志願者情報②：氏名入力の際に、文字数が不足する場合〉

上記と同様にご対応ください。なお、本学システムの制約上、氏名が不足した状態で受験票などを発行する場合がありますが、受験には影響がありませんのでご安心ください。



志願内容(志望学部・学科)の登録を誤った場合

- 入学検定料が支払前の場合
⇒変更が可能です。誤って登録してしまった情報は、そのまま構いません(キャンセル処理等は不要です)ので、改めて正しい内容で出願登録を行い、正しい内容で入学検定料を支払ってください。
- 入学検定料が支払後で、出願締切前の場合
⇒変更が可能です。至急本学入試課まで電話連絡をしてください。(TEL:011-891-2731)
- 出願締切日を過ぎた場合
⇒**変更・訂正は不可です。**いかなる理由であっても一切受け付けませんのでご注意ください。また、変更に伴う検定料の返還も受け付けません。

(2) メールアドレスの変更

出願後のメールアドレスの変更は、ご自身でWeb出願サイトから行うことができます。Web出願サイトにログインし、マイページを下にスクロールすると、変更できるメニューが表示されます。変更する場合は、入学手続きが完了する2027年3月まで変更・削除の可能性がなく、日常的に使用可能なメールアドレスにしてください(P.12参照)。

(3) 入力情報・出願書類の不備

出願の際に入力した情報および提出した出願書類に不備があった場合(出願要件の疑義も含む)は、原則として出願を保留にします。この場合は、出願時の電話番号またはメールアドレスに、本学入試課から連絡をすることがありますので、速やかにその指示に従ってください。

(4) 出願書類および入学検定料の返還

送付された書類および納入された入学検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

ただし、下記の返還請求事由に該当し、かつ本学所定様式1(入学検定料返還請求申請書 P.32)による申請手続きに則り請求し、受理された場合に限り入学検定料を返還いたします。申請期限は申請書に記載されており、期日を過ぎた場合は、いかなる理由があっても返還しませんので注意してください。

〈入学検定料の返還請求ができる事由〉

- a. 出願書類の郵送も行ったが、出願が受理されなかった(受験資格を欠いたなど)
- b. 納入すべき入学検定料より過剰に納入した
- c. その他、本学が返還請求事由と認める場合

〈返還請求の注意事項〉

- ※ 原則 a の場合に限り、本学から連絡をします。
- ※ 出願時のWeb出願サイトにおける事務手数料は、返還対象外です。
- ※ 返還額は、納入された入学検定料より本学から返還にかかる振込手数料を差し引いた金額になります。

(5) 不正行為等について

出願の際に入力した情報および本学に提出した出願書類に偽造・虚偽記載の記載があった場合、試験時間中に不正行為があった場合は、理由のいかんにかかわらず次のとおり対応します。出願時に高等学校等を「卒業見込み」「修了見込み」で受験した者で、2027年3月31日までに卒業や修了することができなかった場合も同様の対応をいたします。

a. 合格発表までに発覚した場合

出願資格を取り消します。提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

b. 合格発表後に発覚した場合

合格および入学資格を取り消します。提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。ただし、本学への入学手続きを完了(入学一時金などを納入)している場合は、入学金を除いた教育充実費のほか、前期授業料等を納入している場合は返還します。

c. 入学後に発覚した場合

入学資格を取り消します。提出された書類・資料等および入学検定料および入学に必要な費用は、いかなる理由でも一切返還しません。

(6) 他の入試区分への出願について

総合型選抜に合格した場合は、総合型選抜以降に実施する本学の選抜(学校推薦型選抜、一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜)に出願することはできません。また、総合型選抜と学校推薦型選抜を併願することはできません。総合型選抜の出願後、総合型選抜の試験日前までに学校推薦型選抜への出願が決まった場合は、入試課までご連絡ください。

総合型選抜が不合格であった場合は、以降に実施する本学の選抜に出願することができます。

3. 受験（2次試験）

試験当日に持参するものや試験会場での注意事項、受験上の注意など内容をよく確認してください。2次試験を受験する場合は、試験当日も確認できるように、「3.受験（2次試験）」を必要に応じて印刷の上、持参してください。

3-1. 受験票

入場の際、受験票の提示が必要になりますので、試験当日に必ず持参してください。

受験票は郵送されません。Web出願サイトのマイページから照会・印刷可能となります（P.18参照）。

- ① 受験票に記載されている試験場や集合着席時刻などを必ず確認してください。志願者数に応じて、集合着席時刻及び試験開始時間が変更になる可能性があります。変更が生じる場合は、Web 出願サイトで登録をしたメールアドレス宛に、該当者に対して連絡をします。
- ② 受験票を志願者本人以外が使用した場合または受験票に何らかの書き込みがされている場合は不正行為となります。
- ③ 以下にあてはまる場合、試験場への入場を認めませんので、受験票の再発行（仮受験票の交付）を受けてください。再発行には、時間を要しますので、試験場入口付近の係員に早めに申し出てください。
 - a. 受験票を印刷していない（スマートフォン等端末上で受験票のデータを表示された場合も入場を認めません）
 - b. 試験当日に受験票を忘れた、または紛失した場合
 - c. 白紙以外の紙に印刷している、所定のサイズ（A4）以外で印刷している
 - d. 印字内容が不鮮明である
 - e. 試験日・入試年度が異なる

3-2. 試験会場

（1）試験会場

- ① 試験会場は、受験票にも記載されていますので、間違えないよう注意してください。なお、試験会場の場所は、P.31「7. 試験会場案内図」で確認してください。
- ② 試験場内の下見はできません。
- ③ 試験会場（敷地内）は、すべて禁煙です。
- ④ 事前の申請手続をするなど本学に認められた場合を除き、試験当日の体調不良やその他の理由による別室での受験はできません。

（2）交通機関

- ① 試験当日は交通機関が混雑する可能性があるため、試験会場には早めに到着するよう心掛けてください。試験場周辺の道路は、混雑のため交通規制されることがあります。近隣にお住まいの方の迷惑や、交通の妨げとなりますので、タクシーの利用や、自家用車での送迎は避けてください。
- ② 試験室によっては、試験終了から試験室退場まで時間を要する場合があります。また、試験場から最寄駅までの道のりは混雑しますので、当日中に遠方へ帰る方で、事前に交通機関の手配をされる場合は、時間に十分な余裕を持ってください。

- 気象状況や事故等で公共交通機関に大幅な乱れ・遅れが生じ、試験当日、多くの受験生に影響があると本学が判断した場合、試験実施に支障をきたさない範囲で全体の試験開始時刻を繰り下げることがあります。
- こうした不測の事態による変更や試験実施に関する対応、追加の連絡が生じた場合には、本学受験生サイト「受験生 Web」でお知らせします。試験当日も必ず確認するようにしてください。
- お知らせの見落としなど、受験者の個人的損害について本学は一切の責任を負いませんので注意してください。

【受験生Web】▶<https://entry.hokusei.ac.jp>



(3) 入場

- ① 試験会場の開門時刻は9時00分です。控室はありませんので、開門時間に合わせて来場してください。
- ② 試験室の案内は、試験当日、試験場内に掲示します。
- ③ 当日は受験票を必ず持参し、試験会場に入場の際、提示してください。受験者本人以外の入場は認めません。
※ 受験票を忘れた場合は、受験票の再発行（仮受験票の交付）を受けてください。なお、このことに伴う試験時間の延長などの措置は行いません。
- ④ 集合着席時刻には、注意事項の説明、問題用紙等の配付を行いますので、必ず指定の座席に着席してください。
※ 座席は、受験番号によって指定されています。必ず自分の受験番号の座席に着席してください。
- ⑤ 受験者以外は試験場（試験が実施されている建物）には入れません。試験場内での忘れ物等の受け渡しもできません。
- ⑥ 試験場内では静粛にし、試験監督者、係員の指示に従ってください。
- ⑦ 試験室には時計がありませんので、時計は各自で持参してください。また、時計の貸し出しは行いません。なお、使用できる時計については、P.23「3-3. 受験上の注意」を参照してください。
- ⑧ 試験場には、コインロッカーやクロークはありませんので、トランクやスーツケース等の大きな荷物は、駅等のコインロッカーを利用してください。試験場内ではお預かりできません。
- ⑨ 上履きを持参する必要はありません。
- ⑩ 試験場や最寄駅等の周辺で、チラシ等の配布や勧誘等を行っている場合がありますが、本学とは一切関係ありません。これらの行為に応じたことに伴う事故やトラブルに関して、本学は一切の責任を負いません。
- ⑪ 貴重品は各自の責任において管理してください。紛失や盗難について、本学では一切の責任を負いません。

(4) 遅刻

- ① 試験開始後でも入室することができます（遅刻限度時刻はありません）が、その分の試験時間の延長はありません。別室等での受験もできません。
- ② 公共交通機関の遅れが生じた場合は、可能な限り駅で「遅延証明書」を発行してもらい、「公共交通機関の遅れにより遅刻した」ことを、必ず試験会場入口の係員に申し出てください。申し出がない場合は、試験時間繰り下げ等の対応ができない場合があります。
- ③ 気象状況や事故等で公共交通機関に大幅な乱れ・遅れが生じ、試験当日、多くの受験生に影響があると本学が判断した場合、試験実施に支障をきたさない範囲で全体の試験開始時刻を繰り下げることがあります。連絡が生じた場合には、本学受験生サイト「受験生Web」でお知らせします。

(5) 昼食

- ① 昼食は各自で用意し、自席または本学が指示する場所ですべてください。学生食堂は利用できません。また、ゴミは各自で持ち帰ってください。
- ② 試験当日は、係員が指示する場合を除き、試験が終了するまで試験場から出ることはできません。

(6) 退室・退場

- ① いかなる場合も解答用紙は持ち帰ることができません。
- ② 試験終了時刻より前に解答用紙が完成した場合でも、試験時間終了後、解答用紙の回収・確認作業が完了し監督者の指示があるまで退室できません。
- ③ 試験室、試験場の外にやむを得ず出る必要がある場合には、必ず受験票を携行してください。試験場の外に出て試験時間に遅れた場合は受験者自身の責任になりますので、注意してください。

試験当日の問い合わせ先

北星学園大学 入試課 TEL:011-891-2731(代表)

3-3. 受験上の注意

(1) 試験時間中に使用できるもの

使用できる物品	備考
鉛筆	黒(「HB」または「F」)とし、鉛筆キャップの装用を認めます。
シャープペンシル	黒(「HB」または「F」)とし、替芯とそのケースの使用を認めます。
プラスチック製消しゴム	カバー(もともと付いているものに限る)の装用を認めます。
鉛筆削り	電動式・大型のもの・ナイフ類を除き、受験者の迷惑にならない範囲で使用を認めます。
眼鏡	写真照合の際に一度外していただくことがあります。
時計	・ 秒針音のするものは周囲の受験者の迷惑となる可能性があるため、使用を認めません(手の平サイズを超えるものを含む)。 ・ 辞書・電卓等、時計以外の機能のあるものは、使用を認めません(同機能の有無が判別しにくいものを含む)。 ・ 通信機能のあるものは、それが電波を発しない状態であっても使用を認めません(同機能の有無が判別しにくいものを含む)。 ・ スマートフォン等を時計として使用することは認めません。 ・ 試験時間中に時計のアラーム音等が鳴った場合、不正行為となることがあります。 ・ 時計の貸し出しは行いません。
ハンカチ	文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。
ティッシュペーパー、目薬	袋または箱から中身だけ取り出したものとします。
座布団、ひざ掛け	文字や地図等がプリントされているものは使用を認めません。

※ 試験時間中に使用できる物品は上記のとおりです。ただし、「試験時間中に使用できる物品」を使用している場合でも、不正行為防止のため、必要に応じて監督者が確認する場合がありますので、監督者の指示に従ってください。

(2) 試験時間中に使用を認めないものの例

使用できない物品	備考
電子通信機器	スマートフォン、携帯電話、タブレット端末、ウェアラブル端末等 ※時計としての使用も認めません。必ず、電源を切ってかばんの中にしまってください。
音を発するもの	携帯電話、携帯音楽プレーヤー等
時計やストップウォッチのアラーム機能や時報機能	これらの機能は試験前に必ず解除してください。
定規	定規の機能を備えた鉛筆等を含みます。
コンパス	
翻訳機、電子辞書、電卓	そろばんを含みます。
右に記載するペンや鉛筆等	ボールペン、赤ペン、色鉛筆、万年筆、色マーカーペン(蛍光ペン等)
付箋	
ペンケース	
耳せん	監督者の指示が聞こえない可能性があるので使用を認めません。
飲食物	飴、ガム、ペットボトル飲料等を含みます。
手指用消毒液等の除菌用品	試験中は必ずかばんの中にしまってください。

※ 上記の使用できない物品以外でも、他の受験者の迷惑になる可能性や試験の円滑な実施に支障をきたす、または不正行為につながると監督者が判断した場合、試験室において監督者が確認し、使用を認めない場合があります。

※ 電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていると不正行為となることがあります。なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。

(3) 試験時間中の注意事項

- ① 試験時間中は、必ず監督者の指示に従ってください。指示に従わない場合、退室・退場させる場合があります。この場合、入学検定料の返還や追試験等の措置は行いません。
- ② 受験票については、受験番号の記載面を上にした状態で、自席に置いてください。受験票に何らかの書き込みがされている場合は不正行為となります。
- ③ 試験時間中にスマートフォンや時計等の音・振動等が発生し、発生源のかばんが特定できた場合、所有者の同意なく、監督者が試験室外に持ち出し、試験場本部等で当該試験時間終了まで保管します。
- ④ 試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。その際、監督者が顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すよう指示することがあります。また、不正行為に見えるような行為は、監督者が注意する場合があります。
- ⑤ 集合着席時刻から監督者が試験終了の案内を行うまで、試験室からの退室はできません。トイレ等やむを得ない場合には、挙手のうえ監督者の指示に従ってください。
- ⑥ 試験時間中、体調不良、トイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合は、手を挙げて、監督者に申し出てください。容態により、本学が別に用意した場所がある場合には、同場所での休憩は認めますが、その分の試験時間の延長(補償)はありません。別室等での受験もできません。なお、大学内や各試験会場での診療は行いません。
- ⑦ 試験時間中の日常的な生活騒音(監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せ、航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音、スマートフォンや時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など)に対して、座席の移動や、試験時間の延長(補償)などの救済措置は行いません。
- ⑧ 試験室内は外気温等に合わせ適宜室温調整を行っていますが、寒暑の感覚には個人差があることから、なるべく温度調節の可能な服装を心掛けてください。
- ⑨ 解答用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。
- ⑩ 本学が指示する解答方法に従わなかった場合、採点が正常にできない場合があります。解答の際には十分注意してください。
- ⑪ 解答用紙の受験番号や氏名の未記入・誤記入がある場合、当該教科の解答が無効になる場合があります。
- ⑫ 面接について、順番によっては相当時間お待ちいただく場合があります。控室での飲食及び勉強や読書(雑誌等を含む)をしても構いません。ただし、スマートフォンや携帯電話等の電子機器類の使用は認めません。

(4) 不正行為

本学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるように万全の体制を整えています。

以下に例示した行為をすると、不正行為となることがあります。不正行為の疑いがある場合、監督者、係員が注意もしくは事情を聴取することがあります。その際に要した試験時間の延長(補償)はできません。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなす場合があります。また、不正行為と認められた場合、それ以降の受験はできなくなり、受験した全ての試験科目の成績を無効とするともに、入学検定料も返還しません。不正行為者の保護者および在籍(出身)高校に対し報告する場合もあります。

- 試験時間中に使用を認められていない物品を使用すること(机上に置くこと、身に着けることを含む)。
- 試験開始の合図、もしくは監督者の試験開始の指示の前に問題冊子を開き、解答を始めること。
- 試験時間中に、カンニングをすること(カンニングペーパー、参考書、他の受験生の答案を見ること等)。
- 試験時間中に、答えを教える等他の受験者を利するような行為をすること。
- 試験時間中に、スマートフォン・携帯音楽プレーヤー・ウェアラブル端末等を身につけていること。
- 試験時間中に、スマートフォン・携帯音楽プレーヤー・ウェアラブル端末等を鳴らすこと。
- 試験終了の合図、もしくは監督者の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持続けていたり、解答を続けていたりすること。
- 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 試験場において監督員や係員の指示に従わないこと。
- 志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
- 解答用紙等を持ち帰ること。
- 試験会場内において、備品、施設、設備等を故意に汚したり、傷つけたりすること。
- その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

4. 合格発表

合格発表は、Web出願サイトにより2つの方法で行います。

(1) Web出願サイトのマイページから確認する



Web出願サイト ▶ <https://entry.hokusei.ac.jp/webentry/>

- 本学受験生サイト「受験生Web」から『Web出願専用サイト』にアクセスし、ログインする必要があります。ログイン後にマイページから「合否の照会」ボタンをクリックの上、合否を確認してください。
- 「合格通知書」は、Web出願サイトのマイページからダウンロードできます。これをもって正式な合格通知とします。
- 「合格通知書」のほかに、入学一時金などを納入するのに必要な「振込依頼書」をダウンロードできます。
- 「合格通知書」や「振込依頼書」の郵送はありません。また、本学窓口での手渡しも行いません。

Web出願サイトにログインするには、志願票に出力されるログインID(数字6桁)が必要になります。
入学手続(振込依頼書発行、学生証用写真登録など)でWeb出願サイトを使用する際に必要となる重要なIDです。

ログイン ID(数字6桁)							メールアドレス	@
---------------	--	--	--	--	--	--	---------	---

- ※ Web出願サイトへのログインには、ログイン時に一度だけ使えるワンタイムパスキーの入力が必要です。
- ※ ログインIDを忘れた場合は、Web出願サイトのトップページより登録したメールアドレスを入力して、「メールを送る」ボタンをクリックするとログインIDを記載したメールが送られます。

(2) 外部から合否結果を照会する(保護者の方等)



合否照会サイト ▶ <https://gouhi.eraku-p.jp/era/hokusei/>

利用規約を確認し、
「同意する」にチェックを入れて進む

受験番号と誕生日を入力し、
「照会する」ボタンをクリックする

合否結果を確認する

- ※ 受験生の「受験番号(数字8ケタ)」・「誕生日(例:2月3日→0203)」を半角数字で入力し、合否を確認してください。

〈合格発表の諸注意〉

- 合格発表は、Web出願サイトにより行います。発表直後は、アクセスが集中してつながりにくい場合があります。その場合は、しばらく時間を置いて再度確認してください。
- 学内での掲示による発表や合格通知書の郵送等はい行いません。本学ホームページ(受験生Web)でも合格者一覧を公表しません。
- 不合格者に対する、本学からの郵便等での個別通知(不合格通知書)はありません。
- 1次選考については、合格通知書はありません。合否照会画面での参照のみとなります。
- 併願した受験生で、どちらの学科も合格した場合、2次試験は1学科しか受験できません。10月26日(月)13時までに Web出願サイト上で必ず2次試験の受験学科を選択してください。
- 合否結果についての電話やメール等での問い合わせには、一切応じません。必ずWeb出願サイトで確認してください。
- 合否照会画面、合格通知書をインターネット上で発信する行為、インターネット上から入手した合否照会画面、合格通知書を偽造する行為を固く禁じます。
- 「見間違い」「誤操作」「通信状況の環境不備」等を理由とした入学手続きの遅れは、いかなる理由があっても認めません。

5. 入学手続

入学手続は、所定の期限内に全て行うことで完了します。以下に示す「見落とし」「見間違い」「誤操作」等を理由とした入学手続の遅れは、いかなる理由があっても認めません。入学の資格を失うことになります。

- 指定する手続期限内に、入学手続に必要な費用の納入や書類の提出、必要情報の登録を部分的にしか行っていない場合、もしくは全く行っていない場合
- 指定する手続期限(締切日)後に入学手続を行った場合

5-1. 入学手続の日程

入学手続の詳細は、合格発表日にWeb出願サイトのマイページに掲出する「入学手続に際してのお知らせ」でご確認ください。また、2027年2月下旬に、入学手続の詳細が記載された「入学手続要項」をWeb出願サイトのマイページに掲出します。

※ 「入学手続に際してのお知らせ」および「入学手続要項」の郵送はありませんので、注意してください。本学窓口での手渡しもいたしません。

※ 合格された方は、必ず印刷して指定された入学手続期限までに必要な手続きを全て行ってください。

2次試験合格発表日	2026年11月6日(金) 10時
①入学一時金の納入 入学前教育費の納入	(手続期限)2026年11月24日(火) 15時まで ※ 合格発表日に、合格者のみ入学一時金などの「振込依頼書」がWeb出願サイトを通じて印刷可能になります。 カラーで印刷し、期限までに納入してください。
②入学前教育の通知 〔Web出願サイト〕	(通知時期)2026年12月中旬 ※Web出願サイトマイページ 「入学前教育」の受講は出願資格の要件です。 入学までの準備期間を十分に活かして、大学の学習に必要な学力の向上を目指していただきます。 ■ 大学統一形式での入学前教育 本学が委託した業者から、教材が合格者本人宛てに自宅に送付されます。受講者は全3回の指定された期限までに、課題を業者宛てに提出します。第1回の教材送付は12月下旬に予定しており、内容は、社会科学系の「日本文課題」と「英文課題」です(パソコンを使用したeラーニングによる全学共通課題です)。 ■ 入学予定学科による独自の入学前教育 各学科によって独自の課題があります。提出期限を設けている課題もあるので、指示どおりに課題に取り組んでください。
③▷入学手続書類の提出 ▶必要情報のWeb登録	▷ 入学手続書類の提出期限 * (手続期限)2027年3月18日(木) 必着 提出書類: 誓約書・同意書、高等学校の卒業証明書など ▶ 必要情報のWeb登録期限 * ● 第1次提出: 2027年3月5日(金) 学生証用顔写真データの登録 ● 第2次提出: 2027年3月18日(木) 本学で学ぶにあたっての入学前調査など
④前期授業料等の納入	(手続期限)2027年3月31日(水) 15時まで ※ 合格発表日に、合格者のみ前期授業料等の「振込依頼書」がWeb出願サイトを通じて印刷可能になります。 カラーで印刷し、期限までに納入してください。

* 日程は変更になる場合があります。詳細は、「入学手続要項」でご確認ください。

5-2. 入学手続の方法

(1) 入学一時金(入学前教育費を含む)の納入【2次試験合格者のみ】

入学一時金の「振込依頼書」がWeb出願サイトを通じて印刷可能になります。

合格された方は、カラー印刷し、定められた期日までに金融機関の窓口から納入を済ませてください。

※ 「振込依頼書」の郵送はありませんので、注意してください。本学窓口での手渡しもいたしません。

※ 入学一時金の延納は、いかなる理由でも認められません。

※ 納入期限は、振込依頼書にも記載されています。納入する金額は、P.28を参照してください。



入学一時金を「振込依頼書」に記載されている期日までに納入しなかった場合

- 入学の資格が失効しますのでご注意ください。
- 「誤操作」「見間違い」などによる期限後の振り込みはいかなる理由でも一切受け付けません。こうした受験者の個人的損害について本学は一切の責任を負いませんので注意してください。

(2) 入学手続書類の提出と必要情報の登録【入学一時金の納入者のみ】

必要な手続きは、「入学手続要項」に記載されており、2月下旬にWeb出願サイトのマイページから印刷可能となります。

この「入学手続要項」には、誓約書・同意書など入学するに際して提出する書類のほか、Webによる学生証用顔写真データの登録や本学で学ぶにあたっての入学前調査など重要な情報が記載されています。各自で必ず印刷し、定められた期日までに必ず提出してください。

※ 「入学手続要項」は郵送しませんので、注意してください。本学窓口での手渡しも行いません。

※ 入学手続書類が未着の場合、入学の権利を取り消しますので、注意してください。

〈新入生スタートアップサイト(新入生特設サイト)〉

特設サイトを通じて、新入生向けの情報(オリエンテーション、健康診断、入学式等)をお知らせします。随時情報を掲載します。定期的を確認して必要に応じて各自で資料を印刷するなど、入学を迎える準備をしてください。

なお、新入生スタートアップサイトは、「入学手続要項」でもご案内します。

▶ 新入生スタートアップサイト <https://entry.hokusei.ac.jp/welcome-freshman/>

※公開期間:2026年11月上旬~2027年4月上旬



(3) 前期授業料等の納入について【2次試験合格者のみ】

Web出願サイトのマイページより前期授業料等の「振込依頼書」が印刷可能となります。

カラー印刷し、定められた期日までに金融機関の窓口から納入を済ませてください。

※ 前期授業料等の「振込依頼書」は郵送しませんので、注意してください。本学窓口での手渡しもいたしません。

※ 入学一時金の「振込依頼書」と諸会費を含めた前期授業料の「振込依頼書」の印刷を同時に行うことができます。

※ 納入期限は、「振込依頼書」にも記載されています。なお、納入する金額は、P.28を参照してください。

(4) 入学許可書の発行【入学一時金を納入し、かつ入学手続書類を全て提出した者のみ】

入学手続に必要な書類を提出し、本学が受理した後に発行します。

※ 入学許可書は、Web出願のマイページを通じて発行します。発行は、2027年3月24日(水)を予定しています。

※ 発行後に入学を辞退される場合、入学許可書は無効となります。

一度提出した「入学手続書類」のほか、納入した「入学一時金(入学前教育費を含む)」や「学費・諸会費」は、原則として返還しません。

ただし、入学までに大学入学資格を満たせなかった場合は、指定する期日までに所定の手続で申請した者に限り、入学金を除く納付金を返還します。手続の詳細は、「入学手続要項」を参照してください。

6. 入学に必要な費用・奨学金など

6-1. 学費・諸会費

2027年度入学に際して、入学一時金のほか、学費および諸会費の納入が必要になります。

授業料及び教育充実費については、入学時に卒業までに必要な学費を決定しています(物価スライド制は適用していません)。

【入学一時金・学費】〈単位:円〉

費用・費目		文学部・経済学部 ・社会福祉学部		国際学部	
		1年次	2～4年次	1年次	2～4年次
入学一時金 ※1	入学金	230,000	—	230,000	—
	教育充実費	70,000	—	70,000	—
	入学前教育費	15,000	—	15,000	—
	小 計	315,000	—	315,000	—
前期 (第1期) ※納入期限 新入学生は 3月31日 2年次以降は 4月30日	授業料	390,000	460,000	440,000	510,000
	教育充実費	—	65,000	—	65,000
	諸 会 費	大学後援会費	20,000	20,000	20,000
		学生自治会費	4,000	4,000	4,000
		学生医療互助会費	7,000	7,000	6,000
		同窓会費	20,000	—	—
		学生教育研究災害傷害・賠償責任保険料	4,010	—	—
	小 計	445,010	555,000	495,010	605,000
後期 (第2期) ※納入期限 10月31日※2	授業料	390,000	460,000	440,000	510,000
	教育充実費	70,000	65,000	70,000	65,000
	小 計	460,000	525,000	510,000	575,000
合 計		1,220,010	1,080,000	1,320,010	1,180,000

※1 納入期限についてはP.26「5-1.入学手続の日程」をご確認ください。

※2 1年次の後期(第2期)および2年次以降の振込用紙については、当該年次のオリエンテーションの際に配付いたします。

「高等教育の修学支援新制度(日本学生支援機構の給付奨学金)」の給付奨学金採用候補者および入学後に申し込みをする方の授業料の取扱いは、受験生Webでご確認ください。なお、「多子世帯への授業料及び入学金の減免」の対象予定者についても、「高等教育の修学支援新制度」の申込予定者と同様の取扱いといたします。

受験生Web 高等教育の修学支援新制度を利用予定の方へ

▶ <https://entry.hokusei.ac.jp/scholarship/shugakushien/>



- 入学一時金(入学前教育費を含む)

⇒ 入学手続締切日までに必ず納入する必要があります(延納は認めません)。入学金の減免額は入学後に確定するため、確定後に前期授業料から減免をいたします。

- 前期授業料

⇒ 授業料減免額は入学後(5月以降)に確定するため、納入はせずに延納手続きを行ってください。延納手続きは、受験生Webの「延納申請フォーム」より申請できます。

授業料の振込用紙については、減免額が確定する5月以降に改めてお渡しします。

延納申請フォーム

給付奨学金採用候補者および入学後に給付奨学金にお申込み予定の方のみ申請可能です。

▶ <https://entry.hokusei.ac.jp/scholarship/shugakushien/shugakushien.form/>



6-2. 実習費・課程履修費

授業料以外に履修科目によって実習費・課程履修費の納入を必要とします。納入方法など詳しくは、入学後にご案内します。

【実習費・課程履修費】〈単位:円〉

実習費・課程履修		開講年次	授業科目	金額
文学部・経済学部・社会福祉学部 教職課程				
教職課程履修費	(A)	1年次	教職入門(その他教職に関する科目)	30,000
	(B)	4年次	教育実習	20,000
文学部 英文学科/文学部 心理・応用コミュニケーション学科				
日本語教員養成プログラム		3年次以上	日本語教育実習	30,000
文学部 心理・応用コミュニケーション学科				
フィールド実習費	2年次	フィールド実習Ⅰ		10,000
		フィールド実習Ⅱ		10,000
社会福祉学部 社会福祉学科				
社会福祉士養成課程履修費	I	2年次	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	10,000
	Ⅱ	2年次	ソーシャルワーク入門実習	7,500
	Ⅲ	3年次	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	40,000
	Ⅳ	3年次	ソーシャルワーク実習	48,000
精神保健福祉士養成課程履修費	I	4年次	精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	15,000
	Ⅱ	4年次	精神保健ソーシャルワーク実習	45,000
スクール(学校)ソーシャルワーク教育課程履修費	I	4年次	スクールソーシャルワーク実習指導	5,000
	Ⅱ	4年次	スクールソーシャルワーク実習	10,000
地域デザイン実習費		3年次	地域デザイン実習	10,000
社会福祉学部 心理学科				
知的障害者の心理検査実習費		3年次	知的障害者の心理検査実習	20,000
心理実習費		4年次	心理実習	45,000

※ カリキュラム変更などにより、授業科目の追加、授業科目名や金額等変更となる場合があります。

※ 卒業要件に算入される他学部・他学科専門教育科目として、上記科目を履修する場合も徴収対象となります。

6-3. その他の費用

(1) 授業に必要な個人用パソコン等の準備について

本学では、レポートや論文作成のほか、授業の履修登録、授業資料の取得、成績閲覧等、様々な場面でパソコンを使用します。オンライン授業(遠隔授業)や対面授業においても予復習または授業中においてパソコンを活用する場面が増えていることから、ノートパソコンを必携化し、各自が所有しているノートパソコンを大学の授業で使うこととしており、本学に入学する方には、カメラやマイク付きノートパソコンのご準備をお願いしております。ご準備いただくパソコンのスペックなど詳細については、「新入生スタートアップサイト」でご確認ください。また、対面授業と並行したオンライン授業、インターネットを介した課題提出等もありますので、ご自宅等でネットワーク接続環境の準備も併せてお願いしております。

なお、学内施設では、Wi-Fi環境を整備しています。個人所有のパソコンであっても無線LAN機能を使用することで、インターネットを利用することができます。

(2) 授業に必要な教科書の購入について

在籍する学部・学科や履修する講義により教科書の購入金額は異なり、講義開始日までに教科書を準備する必要があります。よって、全員が同じ教科書を購入するわけではありません。なお、教科書の販売は、北星学園生活協同組合(北星学園生協)で行っています。

北星学園生活協同組合(北星学園生協)【問い合わせ先:TEL 011-891-2313】

北星学園大学の学生・教職員が出資する生活協同組合です。

受験生・新入生応援ページ:

合格前からできること、入学準備、入学後の応援など、様々な情報を配信しています。

▶ <https://www.hokkaido-univcoop.jp/hokusei/juken/>



6-4. 奨学金制度

大学生活を経済面からサポートする制度として奨学金を用意しています。詳細は以下の奨学金サイトを確認してください。

奨学金制度

▶ <https://www.hokusei.ac.jp/campuslife/scholar/>



6-5. 住まいの紹介

多くの民間不動産会社がありますが、合格後にアパート、マンションを探される場合は、北星学園生活協同組合でも紹介できます。受験を検討されている段階でもご相談を受け付けております。ぜひご利用ください。

●北星学園生活協同組合(北星学園生協) ルームガイド(TEL:011-891-2336)

お部屋探し:地元の賃貸管理会社、大家さんと連携しており、取扱物件が豊富です。

上記ルームガイドまで、お気軽にご相談ください。

▶ <https://www.hokkaido-univcoop.jp/hokusei/room/>



【ご案内】 受験生・新入生応援ページ

北星学園生活協同組合(北星学園生協)では、合格前からできること、入学準備、入学後の応援など、様々な情報を配信しています。2026年11月頃から順次掲載しますので、参考にしてください。

▶ <https://www.hokkaido-univcoop.jp/hokusei/juken/>

～主なコンテンツの紹介～

- ✧ 大学で学ぶ環境を整える(教科書購入、パソコン・プリンター購入など)
- ✧ 入学準備説明会のご案内(PDF)、新入生歓迎企画(PDF)、新入生歓迎冊子(PDF)
- ✧ 生協・共済加入のご案内

●サイト運営:北星学園生活協同組合(北星学園生協)【問い合わせ先:TEL 011-891-2313】



7. 試験会場案内図

➤ 試験場内の下見はできません。また、駐車場の用意はできません。公共交通機関をご利用ください。

試験会場周辺での宣伝・営業・勧誘活動は、いずれも本学とは一切関係ありません。

2次試験会場 北星学園大学 校舎

所在地 札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号 / 電話番号 TEL:011-891-2731(代表)



札幌市営地下鉄 東西線
「大谷地駅」1番出口
徒歩約5分

試験場入口
(C館)

地下鉄 「さっぽろ駅」	地下鉄「南北線」 1分	地下鉄 「大通駅」	地下鉄「東西線」 16分	徒歩 5分
JR札幌駅	JR快速 8分	地下鉄 「新さっぽろ駅」	地下鉄「東西線」 3分	徒歩 5分
JR新千歳 空港駅	JR快速 28分	地下鉄 「新さっぽろ駅」	地下鉄「東西線」 3分	徒歩 5分
新函館北斗駅	JR特急 約3時間 30分	JR新札幌駅	地下鉄「東西線」 3分	徒歩 5分
新千歳空港駅 バスターミナル	空港連絡バス 約35分	大谷地バス ターミナル	徒歩 5分	徒歩 5分
新函館北斗駅	都市間高速バス 約4時間30分			徒歩 5分

北星学園大学

アクセス

▶ <https://www.hokusei.ac.jp/access/>



8. 所定用紙

A4サイズでプリントアウトし、黒のボールペンで記入してください。

【様式1】 入学検定料返還請求申請書

大学記入欄

※受験番号 _____

北星学園大学 学長 様

私は、入学検定料の返還を申請いたします。

申請日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

志願者氏名										
ログインID							※志願票に記載のログインID(数字6桁)を記入してください。			
入試区分 (いずれかに○)	1. 学校推薦型選抜 2. 総合型選抜 3. 一般選抜(Ⅰ期)					4. 一般選抜(Ⅱ期) 5. 大学入学共通テスト利用選抜(Ⅰ期) 6. 大学入学共通テスト利用選抜(Ⅱ期)				
電話番号	Tel: _____ Mail: _____									
メールアドレス	※申請書に不備があった場合に連絡します。									
返還請求事由 (いずれかに○)	a. 出願書類の郵送も行ったが、出願が受理されなかった(受験資格を欠いたなど) b. 納入すべき入学検定料より過剰に納入した c. その他、本学が返還請求事由と認める場合 (具体的に記入: _____)									

入学検定料返還振込先

金融機関	銀行		支店名	支店		支店名 (カタカナ)		
金融機関コード			支店コード					
預金種別	普通・()		口座番号					
フリガナ							志願者との続柄	
口座名義人								

※ 口座名義人は、志願者本人または保護者としてください。

※ 金融機関が銀行以外の場合は、二重線を引いて、余白に金融機関名を記入してください。

【申請期限】 入試区分 1,2 の場合 2026 年11月 24 日(火)必着

入試区分 3,4,5,6 の場合 2027 年3月12 日(金)必着

【申請先】 北星学園大学入試課 宛先 〒004-8631 北海道札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1

*送付の際、封筒の表面に朱書きで「入学検定料返還願在中」と明記してください。

【申請に際しての諸注意】

- ※ 入学検定料の返還は、申請が受理された後、申請時に指定した口座への振込みによって完了します。
- ※ 申請書が期日までに到着しない場合には、いかなる理由でも入学検定料を返還しません。
- ※ 提出書類や入力内容に不備・誤りなどがある場合には受理できません。
- ※ 訂正する場合は、二重線で消したうえ、余白に記入してください。
- ※ 申請書を受理後、本学が指定する日に返還します。
- ※ 出願時のWeb出願サイトにおける事務手数料は、返還対象外です。
- ※ 返還額は、原則として納入された入学検定料より本学から返還にかかる振込手数料を差し引いた金額になります。
- ※ お預かりした個人情報は、入学検定料の返還に係る業務でのみ使用します。

9. 問い合わせ先

よくある問い合わせを、以下のウェブサイト上に掲載しています。問い合わせる前に一度ご確認ください。

入学試験全般に関すること

- 受験生Web【入試 Q&A】
- ▶ <https://entry.hokusei.ac.jp/faq/>



出願登録に関すること

- Web出願専用サイト【よくある質問】
 - ▶ <https://entry.hokusei.ac.jp/webentry/>
- ※ 本学受験生サイト「受験生Web」の『Web出願専用サイト』にアクセスし、トップページの上部にある「よくある質問」を参照してください。



■ 出願に関する問い合わせ

情報を正しくお伝えるため、問い合わせは原則として受験生本人が行ってください。

◇入試制度、出願資格、出願書類などに関すること

北星学園大学 入試課

- TEL:011-891-2731(代表)
受付期間：月～金（祝日、年末年始等、事務休業期間を除く）
受付時間：9 時～17 時（11 時 30 分～12 時 30 分を除く）
- 問い合わせフォーム 回答には日数を要する場合があります。
▶ <https://entry.hokusei.ac.jp/contact/>



◇Web出願の入力操作、支払い方法などに関すること

E楽サポートセンター

- TEL:03-5957-5345
受付期間：各種選抜における出願登録期間内の月～金（祝日、年末年始を除く）
受付時間：9 時～17 時
※ 機器（パソコン・スマートフォン・カメラなど）そのものの操作方法などについてのご相談は、各機器の取扱説明書などに記載されているメーカー設置のサポートまでお尋ねください。

■ 試験当日の問い合わせ

北星学園大学 入試課

TEL:011-891-2731(代表)

※ 不測の事態による変更や試験実施に関する対応、追加の連絡が生じた場合には、本学受験生サイト「受験生Web」でお知らせします。試験当日も必ず確認するようにしてください。

- ▶ 受験生Web <https://entry.hokusei.ac.jp>



<別表 学修計画書作成にあたって>

文学部 英文学科

英文学科のディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーを事前に参照してください。また、下記の「専門科目リスト」で挙げられている科目のうち、特に関心・興味のある科目のシラバスを読んでください。シラバスで書かれている学修内容についてあなた自身で調べ、発見したことや、英文学科でさらに深く学びたいと感じたことなどについて、記述してください。

文化・文学コース	イギリス文学概論 アメリカ文学概論 Introduction to Fiction Writing 演劇概論 専門演習Ⅰ（イギリス文学・文化）※担当教員「島田 桂子」 専門演習Ⅰ（Fiction Writing）※担当教員「P.グレイ」 専門演習Ⅰ（演劇）※担当教員「高橋 克依」
言語・コミュニケーションコース	Introduction to English Linguistics 応用言語学概論 社会言語学概論 Introduction to Bilingualism 専門演習Ⅰ（応用言語学）※担当教員「柳町 智治」 専門演習Ⅰ（社会言語学）※担当教員「高野 照司」 専門演習Ⅰ（Bilingualism in Education）※担当教員「アンドレア タン」 専門演習Ⅰ（English Communication）※担当教員「江口 均」 専門演習Ⅰ（英語科教育）※担当教員「白鳥 金吾」 専門演習Ⅰ（理論言語学）※担当教員「林 晋太郎」
グローバル・スタディーズコース	異文化コミュニケーション概論Ⅰ 異文化コミュニケーション概論Ⅱ Introduction to Global Studies Introduction to International Business 専門演習Ⅰ（異文化コミュニケーション）※担当教員「長谷川 典子」 専門演習Ⅰ（Global and International Studies）※担当教員「中地 美枝」 専門演習Ⅰ（Global Environment and Sustainability） ※担当教員「カート アッカーマン」
英語教師養成科目	英語科教育概説Ⅰ インタラクション活動指導法 現代英語の音声と文法 第二言語習得論 児童英語教育実践指導
登録日本語教員養成科目	日本語教授法Ⅰ 日本語教授法Ⅱ 日本語教育入門Ⅰ 日本語学入門 日本語学Ⅰ 国際教育論

専門科目リストに挙げている授業に関する内容は、シラバス（講義要項）に記載しています。

シラバスは、以下のサイトの「シラバス検索」から確認してください。

▶n☆star <https://pota.hokusei.ac.jp/campusweb/top.do>

※アルファベット表記の科目名を検索する際に、単語間のスペースは「全角」にしてください。



文学部 心理・応用コミュニケーション学科

大学ホームページ、学科パンフレットを参照して作成してください。

【学科パンフレット】 https://entry.hokusei.ac.jp/digital_pamphlet/

経済学部 経営情報学科

大学ホームページ、学科パンフレットを参照して作成してください。

【学科パンフレット】 https://entry.hokusei.ac.jp/digital_pamphlet/

経済学部 経済法学科

経済法学科のカリキュラムでは、2年次にコースを選択し、そのコースに属する科目を中心に学修します。学修計画書は、どのコースを選択してどの科目を学びたいかを、あなたの将来に希望する職業や社会人像と関連付けて作成してください。

■ 3つのコース

志望(興味・関心や将来の職業)に応じ、2年次からコースを選択します。各コースには次のような特徴があります。

- 経済・金融コース……** このコースでは、さまざまな社会課題を理解・解決するための基礎知識として、人々の合理的な意思決定、取引の効率性と分配の公平性、市場と制度の経済分析を学びます。
また、経済動向やお金の流れを把握し、財政のしくみを理解するために金融・財政理論についても学びます。
さらに、これらの知識を分析して活用できるように、データサイエンスやプログラミングなども学びます。
- 公共法政策コース……** 憲法によって国の権力を縛るという考え方を立憲主義といいます。
この基本原則を踏まえて、公共法政策コースでは、憲法が保障する基本的人権の内容、国会・内閣・裁判所といった統治機構の権限について学びます。
憲法学を基礎に、公益実現のために必要な行政に関する法律や、身近な自治体における街づくりに関するルール、政策の立案・実施に必要な経済や財政の知識について学修します。
- 法律コース……** 公正な社会をつくるには、正義・当事者間の利害調整・秩序維持などに関する法のしくみを知ることが不可欠です。そして、法を正しく運用する考え方(リーガルマインド)を身に付けなければなりません。法律コースでは六法(民法・刑法・訴訟法など)を基礎から学修し、さらに、労働分野や市場取引に関する法など、最先端の法についても学びます。

■ 各コースの専門科目リスト

経済・金融コース	公共法政策コース	法律コース
経済数学基礎 経済数学(情法) 計量分析入門 ミクロ経済学Ⅰ(情法) ミクロ経済学Ⅱ(情法) マクロ経済学(情法) 財政学 金融論 証券論Ⅰ 証券論Ⅱ 企業金融論 法と経済 経済政策論 産業組織論 金融財政事情 計量ファイナンスⅠ 計量ファイナンスⅡ	経済数学基礎 ミクロ経済学Ⅰ(情法) ミクロ経済学Ⅱ(情法) マクロ経済学(情法) 財政学 憲法Ⅰ〔人権〕 憲法Ⅱ〔統治機構〕 行政法Ⅰ〔行政法総論〕 行政法Ⅱ〔行政救済法〕 地方自治法 民法Ⅰ〔民法総則・物権〕 民法Ⅱ〔債権各論〕	憲法Ⅰ〔人権〕 憲法Ⅱ〔統治機構〕 行政法Ⅰ〔行政法総論〕 民法Ⅰ〔民法総則・物権〕 民法Ⅱ〔債権各論〕 民法Ⅲ〔不法行為〕 民法Ⅳ〔債権総論〕 民法Ⅵ〔家族法〕 商法Ⅰ〔商法総則・商行為法〕 商法Ⅱ〔会社法〕 民事訴訟法 刑事法Ⅰ〔刑法総論・各論〕 刑事法Ⅱ〔刑事訴訟法〕

専門科目リストに挙げている授業に関する内容は、シラバス(講義要項)に記載しています。

シラバスは、以下のサイトの「シラバス検索」から確認してください。

▶n☆star <https://pota.hokusei.ac.jp/campusweb/top.do>



社会福祉学部 社会福祉学科

社会福祉学科では、多様性を認め、ともに生きる社会の構築・現実を担う人材、地域社会の活性化、地域づくりを担う人材、「人ならではの力」を有する人材を養成するために主に「社会福祉学科目」「社会福祉学関連科目」「ソーシャルワーク科目」「地域デザイン専門科目」「教育科目」等の科目群でカリキュラムを編成しています。社会福祉学科専門科目リストは、専門科目群から主な科目をピックアップしたものです。

学修計画書の作成にあたっては、①社会福祉学科のディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシー、以下の専門科目リストを事前に参照してください。なお「専門科目リスト」であげられている授業科目については、シラバスの内容を確認するようにしてください。②そのなかであなたが関心・興味がある具体的な「科目名」をあげ、学修計画書を作成してください。

■専門科目リスト

社会福祉学科目	社会福祉学入門 社会福祉の歴史と思想 社会福祉概説Ⅰ ソーシャルワークの基盤と専門職
社会福祉学関連科目	ジェンダー論(社部) 児童・家庭福祉論 障害者福祉論 高齢者福祉論
ソーシャルワーク科目	地域福祉と包括的支援体制Ⅱ 公的扶助論 精神保健ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ 社会保障論Ⅱ
地域デザイン専門科目	地域デザイン論 医療経済学(社計) ソーシャル・ビジネス論 ソーシャル・マネジメント論
教育科目	倫理学 社会思想史 知的障害教育方法論Ⅰ 重複障害・LD 等教育論

専門科目リストに挙げている授業に関する内容は、シラバス(講義要項)に記載しています。

シラバスは、以下のサイトの「シラバス検索」から確認してください。

▶n☆star <https://pota.hokusei.ac.jp/campusweb/top.do>



社会福祉学部 心理学科

大学入学後に履修する科目としては、「大学共通科目」「学科専門教育科目」「国際交流関係科目」、及び教職免許状を取得するための教職課程で履修する「教職に関する科目」に分かれており、所定の条件を満たしつつ単位を取得する必要があります。

以下のリストは、心理学科で履修する学科専門教育科目の中でも、特に心理学に関わる科目をピックアップしたものとなります。科目群は、その中にある科目の大まかな特徴を表しています。なお、リストの中で赤背景の22科目は、「公認心理師受験資格対応科目」となっており、資格取得を目指す者は、全て履修する必要があります。

・学修計画書の作成にあたって

このリストから、あなたが興味のある科目名を1～3つほど挙げながら(科目群ではなく、具体的な授業科目名を挙げて下さい)、学修計画を立てて下さい。挙げた科目については、シラバスにて内容を確認しておいて下さい。

科目群	基幹科目	基礎心理科目	臨床心理学関連科目	社会的・臨床的スキル科目
科目名	心理学研究法	学習・言語心理学	心理学的支援法	心理的アセスメント
	心理調査法	神経・生理心理学	臨床心理学概論	心理演習
	多変量解析法	知覚・認知心理学	知的障害者の心理	ソーシャルスキル実習
	専門演習Ⅰ	感情・人格心理学	肢体不自由者の心理	心理実習
	専門演習Ⅱ		病弱者の心理	
	専門演習Ⅲ		司法・犯罪心理学	
	専門演習Ⅳ		公認心理師の職責	
	卒業論文		関係行政論	
科目群	対人・社会科目	発達・教育臨床科目	福祉・医療科目	
科目名	社会・集団・家族心理学	発達心理学	人体の構造と機能及び疾病	
	産業・組織心理学	教育・学校心理学	健康・医療心理学	
	グループダイナミックス	臨床発達心理学	障害者・障害児心理学	
	臨床社会心理学		福祉心理学	
			知的障害者の臨床心理	
			精神疾患とその治療	
			知的障害者の心理検査実習	

専門科目リストに挙げている授業に関する内容は、シラバス(講義要項)に記載しています。

シラバスは、以下のサイトの「シラバス検索」から確認してください。

▶☆star <https://pota.hokusei.ac.jp/campusweb/top.do>



国際学部 グローバル・イノベーション学科
大学ホームページ、学科パンフレットを参照して作成してください。 【学科パンフレット】 https://entry.hokusei.ac.jp/digital_pamphlet/

MEMO

[illegible]